年中無休刊　大正七年七月二十二日　THE KEIJO NIPPO　（明治三十九年九月八日第三種郵便物認可）　第三千八百九十一號　（一）

京城日報

七月二十一日夕刊　（朝夕併せて八頁）

出兵問題

△我單獨宣言
發表は日米同時

出兵宣言に就ての帝國の立場は米國と異れる爲め全然米國と同一行動を執り難きを以て共同宣言の形式を執る能はず帝國の宣言は單獨にする事に決したるが其發表は日米同時にせらる可し（東京特電）

△日米軍總指揮官

西伯利共同出兵に就ては兩軍を指揮する總指揮官を設くる筈なるも未だ日米孰れより出すやは決定し居らず而して出兵後に於ける兩軍の配置等は一に總司令官の權限に屬せしむる事となる可し但し北滿事變の當時共同に關し帝國的不統一行はれたるも今回は豫め兩軍受持の地域を限定するが如き事無かる可しと（十九日午前十一時四十五分東京發電二十一日午後一時著）

△米兵派遣と時期
到著迄日英軍隊警備

日米共同出兵協定の結果米國は最初通り○○○守備隊より約七千を割いて浦鹽に派遣する事となり居れるが元來同守備隊には防寒準備等皆無なれば總て之を本國に仰ぐの外なく加之輸送に要する輸送船等に就きても我郵船會社が米國の申込に對し船腹不足の爲め輸送方引受け難き旨回答せる以上其の他の用意に相當手間取る可きに付同守備隊が浦鹽に到る迄には可なりの時日を要すべく其間我陸兵は少數の英國兵と共に同地警備の任に當る可しと（東京特電）

△天津守備兵出動

米國は天津守備兵中より三百名を浦鹽に急派す可く馬尼拉守備隊に對し同數の補助兵を天津に送る可き旨急電を發せり（北京特電）

△佛國出兵數豫定

佛國の出兵は二箇中隊又は一箇大隊の豫定なり（北京特電）

△林公使出兵質問

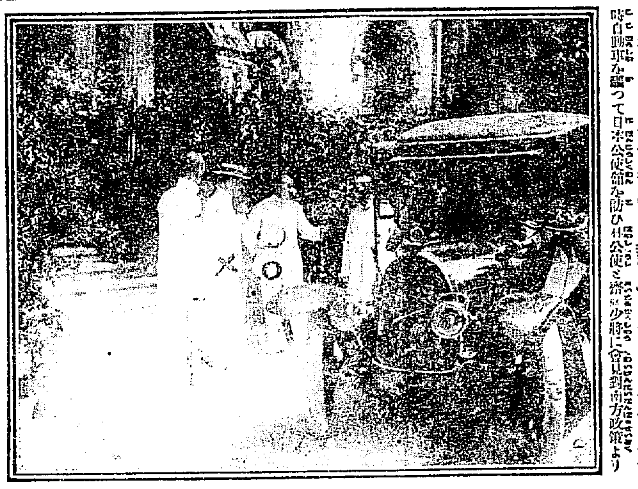
林公使は本國政府の訓令に依り十六日支那政府に對し出兵す可き兵數軍器彈藥準備に關する質問書を出せるを以て外交部は之を國務院に回送せり（北京特電）

◇過軍腹背敵を受く
セ軍シヤスランを拔く

十二日夜マツエフスカヤを渡せるセミヨノフ軍は一擧シヤスランを拔き三四日中にオノン河畔に達す可く今や過激派軍は腹背敵を受くる形勢なるがセミヨノフ軍にして克く其目的を達し過激派軍を擊破せんか後貝加爾の形勢は茲に一回轉を來す可しと（哈爾賓電報）

◇徐氏日本公使館を訪ふ

徐樹錚氏は十八日午前十時自動車を驅つて日本公使館を訪ひ林公使と齋藤少將に會見對南方政策より政局問題に涉る重要時局に就て說き十二時辭去せるが對南方政策と出兵問題に關聯せる時局柄此會談は注目に値すべし寫眞は徐氏が公使館を辭せんとする光景にして○印は徐樹錚氏×印は齋藤少將なり



本紙定價　壹部參錢　壹ヶ月七拾五錢　▲參ヶ月前金貳圓拾五錢　▲六ヶ月前金四圓廿錢　▲壹ヶ年前金八圓
廣告料金　五號十五字詰一行一圓五十錢　同特別一圓　▲二號七字詰同二圓　▲二號六字詰同三圓　▲四號九字詰一行一圓　▲六號十七字詰同一圓五十錢
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號　編輯　六千九番　六千一番　守衛（?）　三千九百六番　振替京城三〇〇番

◇聯軍ムルマン鐵道保護

北部露西亞（ムルマン地方）に於ける聯合軍の大部隊は獨逸がムルマン海岸を占領し潜航艇根據地を建設せんとするを防がんが爲めムルマン鐵道を保護しつゝありと（倫敦電報）

◇敵國監督條例抗議

林公使は敵國會社監督條例に關し抗議を提出其廢止を交渉中なり（北京特電）

◇船舶建造契約

船舶管理局發表—日本諸造船所に對し更に鋼鐵貨物船三十隻の建造契約を許可す可く又逆造船二十隻建造契約は之を太平洋沿岸諸造船所に許す可し日本造船所に對する契約は十三の會社に請負はしむ可く神戸の川崎造船所は其內五隻を建造す可しと（華盛頓電報）

◇金剛山探勝團

慶應義塾山岳會一行五名は日本アルプスと金剛山との奇勝比較研究の爲め二十一日朝新羅丸にて著釜棧橋門に休憩後釜山市中東萊溫泉を觀察し同午後十一時半發列車にて北行す可し（釜山特電）

◎出兵と輸送計畫
準備は何時でも整つてゐる
國澤滿鐵理事長談

二十一日朝入京せし國澤滿鐵理事長は曰く一月餘り留守を開けてゐるから急用はあるが、都督も二十日に歸任された筈だから予は元山平壤方面を視察の上歸る豫定なり

▲出兵と輸送　關係ですか否が弥はまだその筋から何の指令も受けない、又今度の出兵は浦鹽方面ばかりではあるまい乎、假令ハルピン方面に出兵し滿鐵で輸送する事となつても、左樣な非常時に處する輸送計畫は常時に確立してゐるのであるから、予の本社に在ると否とを問はず直ちに急に應じ得らるゝやうになつてゐる、然し今回の出兵の規模はよく知らぬが大騷ぎする程素晴らしいものではあるまい

▲吉會線借款の豫備契約は先月興銀臺銀鮮銀三行と支那政府との間に成立し、その後引續き我が資本團と支那側は本契約締結の議を進めてゐるやうで、敷設の愈々實際問題として現はれるのは遠い事であるまい滿鐵では該線路の調査は何回もしてゐる、然し敷設する事となつた場合果してドコで工事を引受けるかはまだ分らない、此の線路に關係の深い會寧と間島天寶山間の輕鐵も東洋會社から資金を貸出し天寶銅山の會社で經營する事となつたらしい、レールは陸軍の滿洲鐵道の時に用ひてゐた古物を使ふ事に決定したやうだ、該輕鐵は吉會本鐵道が出來ると半ば以上不用に歸すると思ふが、その殘部は吉會線の培養線となるであらう

▲滿鐵の成績　滿鐵も六年度の成績は時局の大影響を受けて支出も激增したが收入はそれ以上に增加し、千五百萬圓の純益を擧げ八分の配當を政府以外の株主にやつて尚ほ七百九十萬圓の繰越しをなす事が出來た、今年は引續き營業狀態も惡くなく、殊に製鐵事業等の新な收入も上つて來るから一層よからうと思つてゐる

▲社債發行期　六月の株主總會で社債六千萬圓募集の件を附議し株主の承認を得てゐるが、その用途は鞍山站製鐵所の擴張、車輛機關車の新造、線路の改良、炭坑の施設等に充てる事となつてゐる、然し本年は未拂込株金一千二百萬圓の徵收既發行の社債償還に前年度の剩餘金を合せて彼是三千萬圓の資金を得てゐるから事業遂行上の遺憾を感じない、新に承認を得た社債の六千萬圓は大正八年度以降の事業費に充當するのでその發行も本年度に於ては斷じてやらない、唯かう諸物價が騰貴しては何をするにも費用增高を來して困難を感ずる

▲本年度の産鐵　鞍山站の製鐵所は準備は着々進んでゐる機械の大部分は沙河口の工場で作つたが米國から來るべき材料の積み遲れがあるため、その百五十噸熔鑛爐一基の火入れは十一月になるであらう、而して本年度中に約三萬噸の銑鐵を出し得る豫定だから此方の收入は假りに噸四百圓と見るも千二百萬圓、三百圓と見るも九百萬圓に達する勘定である、第二の熔鑛爐は明年の四月頃までにこれを開爐する豫定になつてゐる

▲滿洲産業改良　滿洲産物の大宗は、大豆で此の大豆の收穫を殖やすと云ふ事は極めて必要の事である、滿鐵では多年公主嶺の農事試驗所でその增收に關する試驗をやつてゐる、その結果種子の改良により約二割位の增收可能なる事を發見しそれを普及さしてゐるが支那人の斯樣な方面の改良に熱心で氣早なのは驚くべきものがあり、その普及の迅速な事は著しい、假りに滿洲大豆の産額があの一番で二千萬石とすれば二割の增收は四百萬石となるから大したものである

▲撫順炭　撫順の出炭設備も忽にはしてないが、需要の增進は供給量の激增を遙かに超ゆるから本年の冬も亦石炭不足の聲は免れ難いかも知れぬ、滿鐵で經營の委任を受けてゐる吉長線運賃の値上問題は私はまだ承知せぬ、吉長線の運賃は現行率が可なり高いのであるから値下けの必要がありはせぬかと思つてゐたがどう云ふものか見當が立たぬ

◎政務總監消息

山縣政務總監は大久保滿鐵理事の一行と二十一日午後六時半豫定の如く來康より長安寺ホテル分館に到著せり旨其の筋に電報ありたりと

◎日本は救世主
第八師團長　白井中將談

旅順要塞司令官より第八師團長に榮轉じたる白井中將は十九日夜釜山上陸少時の後膨脹に向ひたるが往訪の記者に語つて曰く

▲愈々出兵と　なつたれ出兵の時機は遲延の感あるが時機は失してゐない、無論其の局に當つた者は出兵と國家經濟或は出兵後の對米感情、國民の輿論其他在ゆる關係から今日迄遲延した苦衷は察するに餘りある若し非出兵を固持し現在露國民の期待する時機を失せんか、帝國の不利益と危險は一通りではなからうと而して『出兵必ず干戈を交ゆべきもの』と思ふものあらば其は誤解も太甚しい

▲旺盛を極め　て居る、今や、獨墺の勢力東漸は日一日と旺盛を極めて居る、能く露國の民情を洞察するとソコに救世主の出現を切望して居ることが瞭々と判る。無論何れの方面から考慮するも救世主として起つ可き國は日本である、露國では日本を救世主として起つことを了解し且つ信頼して居る、それを無理に列國の爲めに彼方で或は野心ありなどこの誤解を招きはせぬかと杞憂し徒らに逡巡するは帝國百年の長計を誤る原因である、今回の出兵に依り外交にせよ何れの方面にせよ帝國の活動上資することそれは蓋し尠少ではあるまい、

▲師團の駐在　滿洲に師團の駐在せる今日と其の以前とを對比して見ても對支政策上幾何の好調を示して居るか一驚し得らるゝ、而して出兵後外交政策上或は個人關係上活動の利便あるは確信して已まぬのである、今回の出兵は獨墺と交戰するよりも其他の方面に於て事實上效果あることを確信して居る、自分は幸ひにして米國との調和も惡からず且つ比較的好時機に於て今回の出兵を衷心欣んでゐる（完）

◎鮮銀と對支借款
最近の引受十一の多きに上る

大正五年十月寺內內閣の成立以來本年六月までに朝鮮銀行が興銀臺銀と協同し若くば單獨にて對支借款に應じたる額は數千萬圓に上り居れるが今その內譯を聞くに左の如し尙ほ銀行團應募の分は各銀行出資額秘密となり居れるため總額こして揭記したり

▲交通銀行整理第一次借款　金額五百萬圓にしてその引受けは興銀臺銀鮮銀の三行こなり成立は大正六年十二月なり

▲交通銀行第二次借款　金額二千萬圓にして同じく興銀臺銀鮮銀三行の共同引受けこなり居り大正六年九月二十八日の成立こなり居れり

▲第一次奉天借款　金額百萬圓にして興銀臺銀鮮銀の三行の共同引受けにしてその成立は大正六年八月なり

▲第二次奉天借款　金額二百萬圓引受けは同じく朝鮮銀行單獨にして成立は大正六年八月なり

▲運河借款　金額五百萬圓にして興銀臺銀鮮銀三行にて引受けその成立は大正六年十一月二十日なり

▲直隸水害借款　金額五百萬圓東西十數のシンヂケート銀行團の引受けにて均分出資こなり居れり朝鮮銀行もその一行たり成立は六年十二月二十日なり

▲第三次奉天借款　金額三百萬圓にして朝鮮銀行單獨の引受けこなりその成立は大正七年四月二十二日なり

▲第二次前渡借款　支那政府と横濱正金銀行間に成立し東西兩シンヂケート銀行團の出資こなり居れり金額は一千萬圓也

▲電信借款　金額二千萬圓通業銀行に興銀臺銀鮮銀の三行より貸附け支那政府に融通せしもの金額二千萬圓成立は七年四月三十日なり

▲直隸省借款　金額一百萬圓にして朝鮮銀行單獨の引受けに係る成立は七年五月十六日なり

▲吉會鐵道借款　金額一千萬圓にして興銀臺銀鮮銀の三行の引受けこなれり成立は七年六月十八日尙ほ本借款は豫備借款に付目下本借款締結の交渉中

乃ち引受十一の多きに上れるが尙ほ交渉中のもの若干あり引續き成立を見るべしと

◎吉長値上實行
鮮銀貨に實施

吉長鐵道にては本月二十一日以降當分の內貨物運賃及び料金を五割上げとなす旨滿鐵京城管理局に通知ありしに付京城管理局線と吉林間者の貨物は右の値上率により取扱ふ事となりたり

◎米國電報遲延
發信人の注意

歐洲方面に至る電報は近來愈々長文のもの輻輳するに至り遲延甚しき旨關係電信會社より遞信局に通知ありし由なるが今後米國宛の電報は特に必要の場合の外小笠原島比拉香港及び濠洲經由にて發送するを便とすべし

◎稻作と低温

本年の米作は既報の如く植附狀況頗る好況なるが唯今夏の暑氣は比較的低温にして日射十分ならず從つて稻苗の株張り分蘗に若干の故障を生ぜしめつゝあり但し未だ漸く土用に入りしのみに付今後の天候次第にて作柄の前途を悲觀する必要はなからん

◎外米仁川著期
廿四日には來らず

朝鮮に移入さる可き外米の中來る二十四日仁川入港の豫定なる大阪商船友康丸にて約四百噸の入荷ある可しとの說傳へられたるが是に就て大阪商船支店に就て事實を質せるに外米を友康丸に積取りて廻航することも返り荷物皆無なるを以て廻航を斷る旨大阪本社へ向け申送りたれば同船にて入荷ある筈無しとの事なり是に由りて外米仁川到著期は未だ確實ならざる者の如し（仁川特派員電話）

◎鮮米買入追加に就て
二十萬叺追加說は訛傳

政府は更に朝鮮米二十萬叺の買入れ追加を發表（何日に發表したるものか日附なし）したり（別電參照）この內地に於て取沙汰せられつゝある事に就ては連日當局の聲明に徵し遂に信を置き難く或は否の報は十八日の農商務省の朝鮮米買付中止發表以前に於て鮮米が外米に比し好評なるを見て政府が第一回の買付のみにて手控ふる筈なしと推測し或筋が人氣緩和策として傳されたる觀無きに非ず右に就

▲生田商工課長　曰く政府の朝鮮米移入計畫なるものが買付中止發表以前果して何萬石なりしかは詳にせずと雖も小西某の買付たる十二萬石の內內地に移送されたるもの約四萬石と見て十萬叺なれば內地新聞紙報の如く政府の買付計畫三十萬叺として二十萬石不足し居れば其二十萬叺廻送さる可しとの事を聞き間違へて新規に二十萬叺の買付を發表したる如くに誤解したるものが斯く傳へられたるには非ざるか何日附の發表なるや公文を見ざる以上當局としても勿論信を措かず而して之が十八日以後の發表なりとすれば再三予は明言したる如く

▲訛傳なるを　疑はず世上如何なる流說あるとも小西の買付十二萬石以上に出でたるに非ず當局と協議する事も無く理由なくして之以上の買付は行はしめず又當局が態度を變改する事はあるべからず內地の風聲鶴唳を一々頭痛に病みて悶々するの必要なかる可し

◇更に廿萬叺買入說
時價より一圓安にて供給

政府の朝鮮米移入計畫は最初三十萬叺の豫定にて中十五萬叺は神戸鈴木より東京、大阪の兩市場へ廻送されたるが政府は更に二十萬叺の買入追加發表鈴木に於て手配り中大部分の廻送を終へたる後政府は時價より一圓安にて各需要者に供給すべしと（十九日午前九時半大阪發廿日午後十一時十分著）

◇麥粉仁川保管
鈴木商店の買占たる

神戸鈴木商店にては曩に暗衲貨に於て買占めたる麥粉約五千袋を六月初旬仁川に移入したるも麥粉下落したるため目下稅關倉庫に保管中なり（仁川特派員電話）

◎仁川取引所解合徑路
硬軟兩派の腰入深甚

前月仁川定期市場に於て強弱兩者の腰入深甚となりたるが是が原因とも見るべきは買方は內地に於ける政府の米價調節策暴利取締令に依り軟派の大活動を開始したるより仁川市場にも軟派筋の活動する處となりたるこ一面硬派筋は

▲正米の强硬　より打算して割安なる定期米に向つて大娑婆なる買思惑を立て大に買建て來りたるより硬軟の懸隔亦甚大となり偶々大阪小西某が正米大買占めの目的にて來仁したるより硬派は是と氣脈を通じ遂に七月限三萬石の肩代りを無したると同時に八月限に向つて大に買建て來りたるが之に對し軟派は大阪に於ける軟派の大活動に加へ再び活動を開始せんとしたる時に際し買方の一人者たる力武第次郎なる者朝鮮に外米大輸入の計畫あるを聞きたるより遂に軟派主力筋と拔解合を爲したるのみならず大に買叩かん契約の許に

▲活動を開始　したるが時恰も大阪の大變落に遭遇し大に買ひ叩きたる要求に豹變常なき力武は各店より大に賣建てたるより市場は混亂狀態となり本月一日に至りて取引所は當中限の立會停止を命じたるより仲買人總會を開き稼今村、合野、內海、桑野の五氏を解合委員に選定したり委員は買方幹部筋河村某に面會したるに解合の意思なきより往時日を空しうしたるが六日に至り大阪市場は中限の大暴落にて終に立會不能となりたりこの報に七日日曜及び八日前場に再び軟派の活動こ買方一部の投を招致したるより忽ち大崩落を演出し一節立會後取引所は追證徵收の爲め

▲臨時休會　したるが買方の一部今村、內海、兩店より追證納入延引したるより後場の立會不能に終りたるこ同時に兩店より委員長に總解合を懇願したるより茲に仲買人總會を開催するに至れるが恰も其後東京兵庫兩市場は大暴落を報じたるより愈々解合問題に一決し前委員は辭退すると同時に再び仲買人側より淺、高濱、倉重、高田、淺野の五氏を選定し更に居外貿易商より松木要五郎、吉金喜三郎、馬場卯之助三氏を選定し三氏の承認を得て爰に解合手段の協定を見るに至り十日午後六時過ぎに至り當限二十三圓二十錢中限二十一圓八十錢先限二十一圓五十錢と當限は停止當日の引値より五十五錢上値中限は二十五錢

▲下値先限は　中止當日の引値より三十四錢上値を協定し之を發表したるが賣買者双方より異議を唱ふる者あるに至り爲に紛擾を來し歸落する處を知らず事件は益々紛糾せんとし又內地市場は大阪を除く外其他出兵問題に形勢一變强調となりたるも一旦決定せし總解合協定値段を變更すべくもあらず要は其當時の事情を參酌して協定したる値段にて當事者以外に於ては尤も公平なる者と爲し居れり斯くて其筋の意向に依り仲買人一同及加來、淺濃谷の二氏調停の勞を採り圓滿なる解決を計りたるも買方河村、小西、齋藤、不二商業等の應ぜざるより十五日茲に仲買人臨時總會を開き組合の

▲決議に依り　總解合附け出しを斷行するに至り十六日午前十一時三十分より附け出しを始めたるが午後三時後場立會定刻に至るも今村、內海の二店附け出しを了せざるより取引所は斷然たる處置を採り後場の立會を開始せんこしたるが今村、內海の二店も漸く附け出しを承諾したるより總解合の成立を見るに至れり然るに客筋には仲買人の總解合を業擊こし益なく憤慨し飽迄素志を貫徹せんこ主張し訴訟の提起を爲さんこする者ありこの說あるが取引所及び仲買人間に於ても訴訟の手段を講じたる上決行せる場合なるより

▲訴訟沙汰　は大いに[illegible]遂を要する者あらん是より先き買方は單に正米より割安このみ採算上買建て居りたるも小西某の朝鮮米大買占の計畫を聞きたるこ中限の居代り等にて大いに氣勢を昻め益々買方に對抗すべく畫策したるも俄然大阪の大暴落入電こ共に其の豹變に大狼狽を來したるや當座を俟たず此期間に處して種々なる手段を講じ益々紛擾を大ならしめたる事實あるやに聞き込み居るも詳細は後報する處あるべし（仁川）

◎國澤理事長歸任

滿鐵理事長國澤新兵衛博士は秘書役上田恭輔氏帶同二十一日午前九時四十分の延著列車にて釜山より入京朝鮮ホテルに少憩の後午前十一時五十分南大門驛發列車にて元山に向ひしが二十二日午後六時五十分南大門驛著入京一泊二十三日兼二浦鎭南浦平壤方面を巡察後二十五日頃大連に歸任すべしと

人事消息

▲四元鉢次氏（海州面長）二十一日朝入京不知火へ
▲平野富藏氏（江景三南銀行支配人）二十一日朝入京三尾へ
▲丹田氏（遂安憲兵分隊長）二十一日朝入京三尾へ
▲浦武玄氏（延白憲兵分隊長）同上
▲佐藤隆氏（內地元山實業家）▲西村又三郎氏（同群山出張所支配人）二十一日朝入京柴田旅館へ
▲堀農商務省技師　二十一日朝內地へ
▲神保博士（京都帝大教授）二十一日朝內地へ
▲佐々木三郎氏（遞信事務官）二十一日朝內地へ
▲菱田砲兵大佐　二十日夜龍山より入京大觀亭へ
▲黑板博士　二十日夜東京へ
▲伊吹智氏（朝鮮銀行理事）廿一日朝入京朝鮮ホテルへ
▲下坂重行氏（海州郡守）二十日夜退京

茶前酒後

◎極東の天地風雲將に急に人心愈々の際西部戰線の獨軍大攻擊開始
◎而も聯軍正面三十哩に亘るとは策略か威嚇か其共窮鼠の死物狂か
◎獨逸の大規模攻擊が極東の風雲に關係有りや無きや後の戰術は奇也
◎遮二無二一氣に巴里を占領し而して徐に極東に手を出さん計畫か
◎見せかけて密に兵力分割をやる位は獨逸の常策也乘ぜらる勿れ
◎張奉天督軍の西伯利觀に曰く西伯利は各政府の黨派的軋轢止まず
◎隨つて北邊の危險も左程趣に及ばず出兵も寧ろ內を堅める思案が要る
◎成る程自國の政爭私權爭奪に經驗ある人の言こしては一理ある也
◎支那出兵問題は最初より發言にも似ず何時の間にか聲が低く成るなきか何こ云つても手際は上手也
◎西伯利出兵は英米も共にす英は印度兵にして米は比律賓土兵也
◎何れを見ても東洋兵許也東洋は東洋人の東洋なりこ云ふの意か
◎念々困幹に入りて戰勝の兩軍果して此間何等一服の清涼劑なきや嗚呼

…時間表
[illegible]
大正七年七月一日改正現行

○朝鮮米の暴騰を防ぐ爲めに

秘密裡に買つて置いた

▽―立石外米管理部長の談

これまで朝鮮で例の小西が神戸鈴木の手先となつて朝鮮米を買占めて居つた事に就て臨時外米管理部は十八日其内容を發表したが同部の立石部長の談に『世間では外米が賣れぬの喰ふ者がないのと云ふが左様な事は斷じてない政府は外米管理を實行して以來先月迄に既に百二三十萬石を輸入し

〻引張凧で賣盡して終つた、現に大阪の岩井商店の手で十九日に到着の豫定である二萬一千石の蘭貢米に對し買入申込額は倍に上つてる有様である尚今月から十月迄に三百萬石輸入の手筈になつて居る併し船腹の關係上是以上の輸入は今の處見込が立たぬ夫故今度は割合に手近な朝鮮米を差當り移入して外米の不足を補ふ事になつたのである、夫も政府が手を付けたと云ふ事が知れると又も朝鮮の米相場に暴騰を起させるから秘密裡に買入れて置いたのが即ち今回の十二萬石で其中一萬六七千石は既に鈴木商店の手で大阪に到着して居る、從つて可成便で東京に到着するのは茲數日中である値段は内地米に比し一石で三圓位し安い

〻外米とは異ひ味も賢か安くないが他のにも殆ど内地米同様であるから政府でも金を足して迄より安く賣るには至らず朝鮮米としての市價に準じて賣る筈であるが折角骨を折つて移入しても内地へ來て藏の中へ積込まれて終つたのでは効果がないから如何なる方法で賣出さうかと目下協議中である』

▲外米朝鮮移入効果偉大

朝鮮米は東京人の口にも合ふ

朝鮮米移込に就き深川市場の岩崎商店員は語る『米價調節の爲朝鮮米の移入は誠に結構です、併し一時に澤山を移入せねば大した効果は擧るまいと思ひます價格をポツリポツリではまア無いより増しだ位に止まりはせぬでせうか人氣緩和にはなるかも知れませんがね

▲朝鮮米一箇年の産額は千二百萬石ですが内地へ移入さるゝのは二三百萬石です、茲二三年は船腹が無いのと産地の値段が大して安くない爲餘り移入されませんでした品質は内地米と變りなく味は上等ですから東京人の口にも合ひます、從つて

▲政府の手で船繰がドシドシ付いて一時にドカッと移入されたら夫こそ調節の効力は覿面でせう、尤も朝鮮人は粗食に馴れて外米でも厭はぬさうですから外米を朝鮮へやつて朝鮮米を内地へ移入したなら其効果は偉大な者でせう之れも船腹問題の一つです』（十九日東京發）

○小西一派の買占米を仁川で積み取る

◆◆眼玉の飛出る様な賃金を出して

＝仁川港頭活氣附く＝

十九日午前天地暗澹波靜こでも言ふやうな薄氣味悪い仁川港に船腹を輕く浮かせた君ケ代丸（六五一噸）と之に前後して第二深川丸（七三九噸）が現はれ續いて廿一日には八代丸が入港し廿二三日中には

▽尚二隻の商船が入つて來ると言ふので今まで入港船舶が尠く物寂しかつた仁川港も急に活氣づいて來たが之ぞ全鮮の米界を驚かせた小西一派の買占米を一氣呵成に搬び去つて行く使であつたのだ仕向先は東京!!!仁川穀物協會の臨時總會で協議をして居る日等は仁川税關構内から二十一艘停車場方面から卅二艘

▽恐らく仁川の艀作業に從事せしめた許でなく四五百の艀軍を狩り集めた上に米叺なごを擔いだ事のない内地人人夫にも眼玉の飛び出るやうな賃金を與へて寸分の隙も無く派撥させごし本船に積み込ませて居たが除積先を急いで居るものと見えて十九日夜から引續き徹夜で作業し二十一日の未明には四千六百七十四叺からの

▽米を呑み込んで船腹を膨らせた君ケ代丸が先づ解纜し第二深川丸も同日の滿潮時を見計らつて一萬二千三百叺こ言ふ米を積込んで後門浪ご仁川港から消ねて無くなる豫定になつてゐる八代丸は之こ入替はりに門司からセメントを積んで來て歸り途には一萬叺位の米を持つて行く筈あこの二艘はまだ船名も解らぬ

▽空船て來て積取つて行くのであるさか米を命こしてある仁川港民は此の有樣を見て地團駄踏まん許りに無念がつてゐるが如何こも致し方なく只鈴木商店員の談に依れば京城仁川から移出する米は四萬數千叺に達するが輸送方面は仁川許りでなく水原、清道方面で買附先は大田、朝鮮物産、力武、松本及び東拓等で荷主は鈴木商店こ小西某の手先こなつて盛んに買附をやつて居る仁川の北島五郎の兩名である（特派員電話）

◆擔軍賃の暴騰

…買占米の積出を急ぐ爲め十九日から連日連夜仁川港頭は買占米の積出で大景氣であるが何にしろ急ぎ艀軍の如き四五百名も狩り集めたがそれでも氣が焦だつこ見え平素一叺五厘乃至一錢の擔軍賃を約四倍の二錢乃至四錢に値上げするからこ激勵したので作業は捗ごしこし進んで豫定通り君ケ代丸こ深川丸を出港させる事が出來たが之がため艀軍は一日で數圓の收入があつたので大ホクホクもの艀賃も素敵な相場であらうこ噂されて居るが恁麼のやうに大變な事は仁川港始まつて以來だらうこの事である

◆仁川の在米

〇近く皆無となるか　小西一派は全鮮に於ける買占めを策する一方に於て何時にても一舉に買付米を輸送し得る樣手筈萬端遺漏なく整へ置いたこ見え十九日以來三艘の船を仁川港に入港せしめ引續き二艘の船が入つて來る筈であるが一時に四萬叺以上の玄米を積取つて行くため仁川は今や在米全く無く銀行倉庫の如き一席を止めざる程である目下の處税關倉庫に多少の在庫品はあるが之こて二三日中には移出する筈であらうから其時合に於いては流石米の仁川こ誇る仁川にも在米皆無の狀態こなるであらうなざこ寒心して居る者がある（特派員電話）

▽藏し置いた外米

九百七十五袋＝四月に仁川に來て居る

……二十二日に藏出をする……

朝鮮に外米の移入さるゝ日も遠からざる可きが神戸鈴木商店にては既に去る四月十八日神徳丸にて神戸より輸送し來り目下税關保税倉庫にある由なるが本特派員の探知する處に依れば該米は九百七十五袋約七百十石にして其當時鈴木に於ては米價暴騰を見越て仁川に移入し來りしも俄然暴落に遭ひたるを以て市場に出さざりしが近來米價の奔騰底止する處を知らざる狀態なれば此機を逸す可らずこなし數日前全鮮に見本を送り愈々二十二日倉出しをなす事こ成り居る由之に就いて某消息通曰く鈴木が移入して來た當時は升に就き二十錢六厘であつたが今では既に二十八錢に騰貴して居るから賣りさへすれば大に儲かるだらう然し近頃の如く突飛な暴騰を見ればこそ營利を得する事も出來やうが移入當時では到底採算出來なかつたのであるだから鈴木が鮮米買占後の今日ある事を豫期してゐたのではあるまいか當業者が當事者だけに疑ふ點は幾何でもあることは少し穿ち過ぎた話の樣だ（特派員電話）

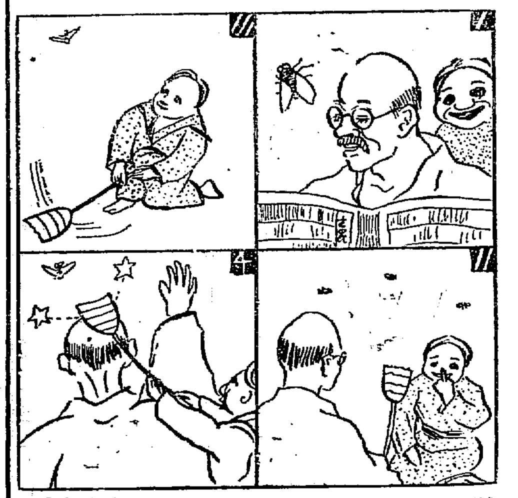
○小西買付役

仁川で手仕舞中

＝廿二日退鮮するこの事＝

問題の朝鮮米買付をなしたる小西某は二十一日下仁し島崎商行に滯在して朝鮮物産會社の杉野支配人こ共に關米解合要件等に就て或る解決を爲しつゝあり殊に廿一日は日曜日なるに拘はらず銀行この間に取引上の決算を濟ましつゝありこ傳へらる尚ほ同人は廿一日出發内地へ歸る可しこの説あるも廿二日午後仁川出發京城に立寄らずして南行退鮮す可しこ（仁川特派員電話）

◇毎週ポンチ＝凸坊の蠅たゝき



（一）凸坊のお父さんはしきりと新聞を讀んで居るこ後から凸坊がのぞいてお父さん今日も又ポンチが出て居ますね　お父さん『ウンなかく面白い』あたりには蠅がうるさく飛んで居ります

（二）凸坊や凸坊やおまいお偉いだから蠅を殺して下さい、凸坊は大いに得意になつて僕蠅取る事大變に上手なんです

（三）凸坊はお父さんから渡された蠅たゝきを持つてそこいら中パタンパタンとたゝき廻して居る。凸坊愈々一生懸命、蠅は一匹も取れない、今度こそはと

（四）凸坊之れを見て大いによろこんだ今度こそはと畢生の力をこめて一匹の蠅を目掛けて打おろした、蠅はブーンと飛んでお父さんのはげ頭のすてつぺんに止まつた、凸坊はヒシヤリとやつた、お父さんの頭のてつぺんから火が出ました、蠅はそのに飛びあがつてブーン……

◆御飯各種の價及び滋養價比較

御飯の種類	混合の割合	分量	價	滋養價
外國米めし	外國米七合、糯米三合	四十五匁	一錢一厘九毛强	二三三大カロリー
鳩豆めし	白米七合、鳩豆三合	（一ぜん分）	一錢二厘五毛	一九七大カロリー
外國米めし	白米六合、外國米四合	同	一錢二厘九毛强	二三一大カロリー
麥めし	白米七合、つぶし麥三合	同	一錢三厘二毛弱	二〇二大カロリー
粟めし	白米七合、粟三合	同	一錢三厘九毛弱	二三〇大カロリー
普通めし	白米	同	一錢五厘二毛弱	二三二大カロリー
芋めし	白米一升、甘藷百五十匁	同	一錢五厘五毛强	二三八大カロリー

〔備考〕（一）此の表は各白一升につき計算の結果です（二）材料は白米（龍）一升三十二錢、外國米一升二十一錢、糯米一升三十四錢、粟一升二十六錢、つぶし麥一升二十一錢、鳩豆一升十二錢、甘藷（下等）一貫匁三十五錢こいふ値段（六月十日東京）で調べました。（三）燃料代は燃料の種類と御飯の分量に依て異ますから凡て除きました（四）四十五匁の御飯は普通の御飯茶碗に可なり大盛となります（東京國澤さよ子女史調）

查問委員

○河内爆沈事件　一行呉に到着

河内艦爆沈事件に就き査問委員長土屋海軍中將一行は十九日夜呉に到着せり（呉電報）

○喧嘩に負けて通行人を刺す

亂暴な漁夫

原籍熊本縣天草郡目島村片岡安太郎（二五）は釜山に於て漁業に從事し居るものなるが十九日午前一時頃仲間の疏果こ云ふものこ連れ立て牧の島海岸を通行中十數名の鮮人こ喧嘩をオツ始め頭部に四五針を要する打撲傷を受けたるを無念に思ひ直ちに船中に取つて返し出刃を持て丁を携へ再び其の場所へ駈付けるに折柄一名の鮮人居合せたるより己つこばかり出刃を振つて其の腹部へ突き立てたり何しろ不意の事こて件の鮮人は悲鳴を擧げて打倒れたるより大騒ぎこなり附近の誰れ彼れ集まり漸く被害者を家へ連れ込み一方警官の出張を乞ひ取調べたるに被害鮮人は同地牧ノ島居住の鄭權沼（三三）こ云ふ者にて喧嘩には何等關係なく漁の歸るさ同所を通行中なりし事判明したるが加害者も顔は好く見知らず之も仲間の一人ならんこ思ひ込み右の始末に及びたるのみこ云ひ居れり（釜山）

○自動車小兒を轢く

危險な場所　鮮銀副總裁の迷惑

鮮銀副總裁は不破秘書役を從へ新任挨拶の爲め自動車にて市内各官廳銀行會社を歴訪したるが十九日午前十時頃自動車は工業專門學校より北洞へ疾走中折柄路上にて遊びゐたる唐珠洞金泰植の長男喜童（六）を車輪に引かけ治療二週間を要する創傷を負はせたり同所附近は常に多數の鮮童等が町中にて遊び居り車馬の通行困難なる所なりこ

○牛小兒を傷く

高陽郡纛島面纛島里趙白龍（三二）は二十日午前十一時頃京城黄金町三丁目路上にて荷を滿載したる牛車を停車し雨避をなし居る内牛が俄に狂ひ出し始め折柄附近を通行中の笠井町高井顯二男在益（三）を車輪にかけ頭部に治療五日を要する創傷を負はせ牛は漸くも取押へ止めたるが白龍は過失傷害として本町署に引致取調べ中

○天の放蕩から

京城南大門通五丁目高永俊妻趙氏（四七）は二十日午後五時半頃自宅にて普性曹達を飲みて自殺を企て苦悶中を發見セブランス病院にて應急手當を受け生命には別條なかるべしと原因は夫が役が濟ご賭博に耽るを苦慮して此の始末ならんさ○京城寬勳洞黄方姓女（二二）は十九日午後二時頃自宅にて苦熱汁約二合ばかりを飲用して自殺を遂げたり原因は夫が放蕩に身を持ち崩して始末が附かざるを悲觀したるものなりと

〔子供相撲〕

暑中休暇を利用し少年の體育增進の目的にてパイン萬年筆主植松貫之助氏主催となり二十一日夜より鍾路明洞二丁目空地に於て少年相撲を開催すべし時間は七時より十時迄にして引續き十時より十二時迄一般大人素人相撲を催すべしこ因に入場及び取組は勝手次第にて何等の手續を要せざる由

○本能寺定期講演　水標橋通の本能寺にては廿二日午後九時より宗大本山出張所定期講演あるべく講師の演題左の如し

一誤りつゝある日蓮主義

○正聲會月並會　二十一日正午より千代本に於て長唄正聲會主催の第三回月並會あり中々賑かなりき

○露西亞に行く

○○師團所在地の郵便局

金送れ、こ云ふ電報で

＝禁忙を極めた中＝

○○師團○○に就て日を廻したのは△△○○師團郵便局である殊に△△郵便局は師團司令部旅團司令部のお膝元丈け電報爲替貯金引出しで

◇大雜沓を極め正午師團司令部か騎兵本部附こ思はれる將校が來て同文電報五十通餘りを打つなご△△局の雜踏は晝夜止むこきなく十八日夜は殆ご徹宵の狀態であつた又□□郵便局では十六日午前九時半頃電報數十通の發着を見たるを皮切りに翌十七日は早朝から多數の下士卒が思ひ思ひに紙片を手にして『露西亞に行く金送れ』『父面會に來い至急』『用あり來れ』なご殆んご大同小異の電報を發した其數は十七日二百六十通餘十八日午前二百通に達したが之を

◇日露戰爭　當時の一日八百通に比ぶれば一日に於て三分の一位の數を示して居る兵卒の局預金拂下げは去る十七日は二千九百五十六圓十八日午前三千四五百圓に上つた殊に十八日正午頃○○時では除り多數の預金者押かけたる爲め面喰つて備金の用意がなかつたので忽ち郵便局の取付にあつて△△本局まで急々

◇現金受取に行きかれこれに時間を費し同日から半休なるに拘らず特別こあつて午後三時まで執務を延長したこ云ふ滑稽さへあつた

讀者文藝（一等には五十錢、二等には三十錢の商品券を呈す）

▲謎『洪水こかけて』

◎借金政策こ解く　心は家屋敷を流される（一等）　京城　春曙

▲傳染病の流行季こ解く　心は梅雨時に多い　京城　折重

▲今次の戰爭こ解く　心は通信機關に故障が多い　京城　歌子

▲かるたの小野の道風こ解く　心は必ず待つ　京城　りう子

▲學生の綱引き合圖こ解く　心は雨に出る　光州　敏子

▲桁こ解く　心は雨が續くこ出る（先着）　仁川　浪子

凱旋▲增で縊死　二十日午後一時頃京城奬忠壇の松林中に……

○長者は有罪　既報の伊……

文藝課題及募集規定

天氣

商業登記公告

京城織物株式會社ハ大正七年七月參日各株ニ付金拾貳圓五拾錢ノ拂込ヲ了シ各株ノ拂込金額三拾七圓五拾錢ト變更シタリ　右大正七年七月拾五日登記

支配人選任　京城府黄金町貳丁目五拾五番地　支配人　大阪市東區……　右大正七年七月拾六日登記

京城株式會社取締役金泰熙ハ大正七年七月七日其ノ住所ヲ京城府……ニ移轉シタリ　右大正七年七月拾七日登記

京城……株式會社取締役高應源ハ大正七年七月五日其ノ住所ヲ京城府……ニ移轉シタリ　右大正七年七月拾八日登記

商號新設。商號　漢城書舘、營業ノ種類　書籍販賣、營業所　京城府……、商號使用者ノ氏名住所　京城府……

……

右大正七年七月……日登記

京城地方法院

精選　秋蒔種子　目録進呈

豐産を欲せば先づ其種子を選べ品種の正確こ發芽の良好なるこは一般の定評なり

京城明治町……　洪農園

自動車

本校卒業生は校外生こ雖も短期に運轉手技師販賣員こなり收入莫大なり校外生及校内生募集規則送呈

東京市京橋區　東京自動車學校　右大阪講習所　大阪市西區市岡町

一服にてきゝめある

くだりどめ　高貴藥

新藥　濟腸　セイチヨー　オブラート添附

主治　●腸加答兒●痢病●霍亂●裏急後重●水瀉●其他食傷等より起る一切の下り痢病

配合

價　金拾錢　金廿五錢　金壹圓

本舗　大阪堂島元魏橋　高橋盛大堂藥局

發賣　同心齋橋博勞町　高橋盛大堂分店

●各地到る處の藥店に販賣す

平尾　サツパリして嘗ても好い心持　いつも天にも昇る心地　白粉　乳白化粧水　あぶらをとり　おやつを増し　生々したお肌にする

商業銀行

當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城　朝鮮銀行

振替貯金口座京城三三三　電話六一〇番

支店　東京、大阪、神戸、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、羣山、木浦、馬山、鎭南浦、會寧、新義州、安東縣、大連、奉天、長春、開原、四平街、旅順、遼陽、鐵嶺、吉林、哈爾濱、營口、傅家甸、龍井村、鄭家屯、上海

出張所　布ノ外内外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

胃腸病にタラコン

普通胃腸の藥は唯だ一時の消化を助くるか無理に胃液の分泌を促すか又は胃液を中和するだけですが此タラコンは弛緩せる胃腸の筋を引締めて其活動を順調にし胃液を整へ消化を十分にして吸收を好くし本統に健全な身體こなります苟くも胃腸病に苦む方は是非御試し被下タラの一種特效がありますから如何に頑固な長年の胃腸病でも奏効卓効があります

散藥五十錢一圓二圓　煎藥一圓一圓九十錢　送料八錢海外卅錢

本舗　東京小石川富坂町廿　無量壽藥園　電話小石川二九五　振替東京二〇〇二

上呈　バイプ　紙入名　送料二錢

一貫社の禁煙パイプ

東京醫學會新發見風味液●大正四年政府認可公表●何の苦もなく樂みながら禁煙ができ味も香も煙草以上●滿一日一日五十本以上喫煙家驗證●名士の推薦多数●不能●二代目

商標一御注意　風味液六十錢　パイプ製四十錢　サツク二十錢　送料八錢　海外三十錢

東京神田猿樂町三ノ四　一貫社專賣　振替東京二七番

（内外特約店を募る）

宮内省御用達

中元暑中御贈答用

三ツ矢サイダー　平野水　コローナ

帝國鑛泉株式會社

京城三ツ矢サイダー組合

組合員

龜屋商店　河野出張所　辻本商店　山邑支店　藤田商店

事務所　京城明治町　山邑京城支店　電話八四九番　振替貯金口座一四四九番

養蠶法の大革命!!!

ぬれ桑で蠶が

當り收繭一割增

專賣特許　波多野式豊蠶增絲劑

▲農商務省蠶業試驗場員上試驗の結果極めて良好▲春蠶に使用せし各地養蠶家よりの禮狀山の如し安心の上使用あれ

東京高等蠶絲學校前　東京振農社化學部

特約店　東京西ケ原　募集　創製發賣元

説明書は御申越次第進呈特約店既設地に於ては該店より乞御購求

▲事業は最大の雄辯なり▼

京城本町二丁目四十五番地　電話一八八〇番

山田病院

内科　呼吸器病　胃腸病喘息

小兒科　リユマチス

院主　山田萬作

……元判明せず全く覺悟の自殺らしく屍體は京城府へ引渡す

◎連絡船上陸客（十九日午前釜山入港新羅丸）一二等客 一等（七名）林榮二郞、加藤武夫、石川登、飯田耕一、久保田榮吉……

◎火災事件と保險問題

三箇條の希望

大連埠頭野積貨物に對する十五火災保險團の保險復活條件提出に就き大連商業會議所にては直ちに委員會を開催し協議の上保險團の申込みに係る條件（第一）野積貨物價格の七割五分を保險會社にて負擔し殘餘二割五分を荷主に於て負擔すべしとあるを野積貨物價格中荷主にて一割を負擔し後九割を保險會社にて負擔せられ度しこ（第二）保險料金を貨物一千圓に付き一箇月七十五錢に引上げたる事は之れを承認する事（第三）新契約が大正八年三月迄とするは之れを承認するも埠頭に於ける火災の原因判明し後來危險頻發の恐れなき場合には期限內と雖も再協議を爲し保險料を從前通り引下ぐる事及び荷主側の荷物價格の負擔割解除等を爲し得る事を希望條件として附する事の三項を決議し滿鐵會社を經て滿鐵にては直ちに保險會社代理店三井物產支店に通告し保險團の再考を求めたり（大連）

◎米價と陳情

◆平壤商業會議所提出◆

米價暴騰に關し京城商業會議所に於ては買占筋に對する防止手段を當局に對し陳情する所ありしが平壤商業會議所に於ても京城會議所よりの照會に依り同會議所及び當局各關係筋に對し左の意味の回答及び陳情をなしたり（平壤）

平壤に於ける米穀は只市內及附近の需要口に對する取引に過ぎざるより囮つて米價の如きも各地米穀市場に於ける氣配の比較的穩援にて爲に米價は集散地たる鎭南浦に比し常に低廉を保ち殆んど全鮮第一の低相場と斷ずるを得る狀況にあり、然るに最近大阪米商小西辰次郞が（鈴木筋）政府より石豆間の補給を得て鮮米の大々的買占めを行ふべしとの風說傳はると共に產地の迴著捗々しからざるに加へて全鮮の米界は一齊に强含みを示せる折柄釜山小西筋の買進み現はれ十五日の釜山市場は一躍四十錢高を示し更に强硬なる基況步調を辿り十六日は八十錢を上げ十七日は緊張せる人氣に出來決定の入電ありて最高九十錢まで吹き上げ十八日又もや七十錢上げを示し殆んど天井知らずの奔騰を告げ僅々四日間に二圓八十錢の激騰を見たるより從來平靜なりし平壤の米界も大に剌戟され運貨を見込みも釜山相場との開きで高は十分なる處に同方面より大手筋として買注文現はれ二千餘石の搬出ありたり、之れ果して小西の買占に應ぜるや否や不明なるも釜山の市場に於ては如何に處分せらるゝや判るべからず、然らば平壤に於ては商場買占の事實は認む可らず又現平壤に於ける在米全部を買占むるも一萬石に足らずと雖も各地市場の狂騰に依り平壤に於ける相場も玄米取引に於て三日間に一圓五十錢の昂騰を示し十九日の現在相場は玄米合格米二十五圓三十錢、舊入向白米二十七圓、內地向さ一等精白米は三十一圓を唱ふるに至り之を四日前に比較せば約三圓の暴騰なり一般小賣は三十一圓を突破し終して昨今平壤に於ける在米は極めて拂底を告げ六七千石あり相場の好調に伴ひ多少の出廻りも增加すべければ平壤の需要口として尙は豐富なるものありと雖も前記の如く釜山相場との開き甚だしきと此の上尙ほ大手筋の買注文頻到するに於ては一方鎭南浦に廻米する事實等もあるべきこと以て相當警戒を要すべく當局に於て斷然買占並に鮮米移出防止を講ぜざれば當地の米價も各地の騰に伴ひ向後一層昂騰すべく依て此際一般需要者の苦痛を察し當局の英斷を希望する所以也

◎盆迷宮に入れる

大連の怪火―所長遂に引責

◇◇殆ど五里霧中　大連埠頭の怪火も九回に及び愈々何時になれば停止するか判らなく成つた犯人が判つて居るやうな居らぬやうな隨分怪しい噂さへ傳はつてゐる、滿鐵で犯人の大陰謀を行つても宜しいと云へば即日事實は判明するだらうと云ふ者もあるこれも流言蜚語で勿論信ずる事は能ぬ

◇◇奇拔なる流言　併しながら支那人の迷信說の如く古い鮑の屁から發火すると云ふ噂よりも幾分事實に近くはあるまいか

◇◇拂下と無關係　始めは燒け殘り品の安價拂下で味を占めた者の放火であらうと燒損品の拂下を停止したが火災は止まぬ

◇◇保險こ沒交涉　保險金取りの企みではあるまいかと傳へられたが保險解除に成つても火災は依然だ

◇◇所長遂に辭職　橋崎埠頭事務所長も愈々辭職する事に成つたさうだがそれで火災が終熄するかどうかは矢張り不明である

◎金肥の有難味

◆骨粉と過燐酸石灰◆

平安南道に於ける金肥問題も近來益々研究せられ昨秋中和邑內の商人が平壤より骨粉肥料を仕入れ中和面及び唐井面等の農民に頒買したるものありたり當時商人の仕入高は百叺なりしが一叺二圓七十錢の割にて之を三圓乃至三圓二十錢に賣却したるが現在二十叺餘の殘品ありと云ふ然るに同郡に於ては昨秋過燐酸石灰を試用したる所成績極めて良好なりしかば農民間に於て一樣の申合せを爲し黃州より四十叺を一叺二圓八十錢にて購入して小麥播種に際し一叺三斗落に分ち堆肥と混用したる處効果最も著しく小麥の生育旺盛にして穗の如きは倍程の發育を示したるより附近農民は非常に歡迎し居れり又平壤部地方にして肥料源料に乏しき個所にては金肥の需用最も多く優良種の普及に伴ひ增肥の要あるは勿論なれば金肥問題研究の時機漸く熟するに至れり（平壤）

◎雨曝の滯貨と損害の防止策

◆輸送能力の增進方法◆

哈爾賓を中心とする東支鐵道輸送範圍に在る所謂北滿洲大豆は浦鹽港よりの積出し困難となりたる以て五月末より各地に停滯し雨曝濡損變敗等の爲め荷主は何れも莫大の損失を蒙り延て一般經濟界に至大の打擊を與へ同地方に於ける購買力又頓に減少したるが先月來東淸南線を經て南滿線に依り大連港に搬出取引せらるゝもの漸次增加せるが此の內濡損變質等に由り受渡問題絕ざるが今後は滿鐵に於ても輸送力の增大及び大連著後の集積倉庫等に就き能ふ限りの便宜を圖る事と成り七月下旬頃より哈爾賓に於ける堆積大豆を續々南下せしめ大連驛構內又は埠頭構內に集積すべき計畫ありとの事にて滿鐵會社は極力輸送能力增率に就き畫策中なりと（大連）

◎危險を冒せる北滿の探鑛隊

◆久原鑛業所員の一行◆

久原鑛業日立鑛山員竹中信次、星野潔爾氏等一行五名は奉吉兩省地方探鑛の途に就き去る六月二十八日吉林を發して七月十日間島龍井に著せるが同一行は更に方向を轉じて西間島なる安圖縣に進む豫定にあり此一行には護衛兵數名吉林より引具しをれるも安圖縣方面は時期柄匪賊の危險少からざるを以て護衛兵を增員し同地方に向ふべし（間島）

◎平兼間航路

平壤兼二浦間の運輸事業は愈々二十日より開始したるが右著發時刻は左記の通りなりと（平壤）

（日）	（平壤發）	（兼二浦發）
二〇	前六、〇〇	後二、〇〇
二一	六、〇〇	二、〇〇
二二	七、〇〇	三、〇〇
二三	九、〇〇	……
二四	一一、〇〇	後六、〇〇
二五	一一、〇〇	七、〇〇
二六	一二、〇〇	七、〇〇
二七	一二、〇〇	八、〇〇
二八	一二、〇〇	九、〇〇
二九	……	一〇、〇〇
三〇	後一、〇〇	一〇、〇〇
三一	一〇、〇〇	一〇、〇

蠶況

慶北の蠶種檢查

慶尙北道內に於ける明年度の蠶種製造豫定額は約七萬枚にして之が蠶種檢查は去る十五日より道蠶種檢查取締所に於て女子檢鏡員十名と同檢查助手三十四名の手にて檢查しつゝあるが檢鏡檢查に附すべきものは約一萬枚にして八月末日迄には全部の終了を見る豫定なりと而して本年は大邱に於て第二回共進會開催の關係上例年より檢查期日約一箇月餘を繰上たる由なり因に前記檢鏡員の內八名は本月一日より十三日迄同所に於て講習を爲し新に採用したる者なりと（大邱）

◎內地人の減た譯

◆內地の景氣好きため◆

慶南在住の內地人は三府四十三縣にして六萬二千二百五十四名あり昨年に比較し二百八十二名の減少を示せるが其の原因は釜山、馬山、晉州等より內地の好況に依り歸國せし爲めなり而して現在數の最も多きは左の六縣なり

長崎縣	一、四二〇戶	五、三七八人
福岡縣	一、三三九	五、六二三
佐賀縣	七〇九	二、七二三
大分縣	六九三	二、七三五
山口縣	二、〇四一	八、一七四
廣島縣	一、五二五	六、〇五五

◆地方青年教育の新らしき試み

◆公州に出來た夜學會◆

之を模範として各地に設く

內地は素より分明諸國にありては夙に補習學校、夜學校、講習會、靑年團等特種の教育機關完備し業務從事其他事情に依り晝間學校に昇降し得ざる者に夜間若しくは僅少の餘暇を以て實務に肝要なる知識技能を研磨し精神を修養することを得せしめ斯て以て一般青年の向上を期しつゝあり朝鮮にありても世運の進步と共に今や漸次之等機關を必要とするに至れり今全鮮に涉るものは暫く措き此地公州邑內のみにありても靑少年にして實業に從事し或は官公署、會社、商店に勤務し晝間學に就く能はざる者數十名を下らざるべし是等に對し相當の機關を設け職業上必須なる知識技能を修練せしめ以て其の向學心を滿足せしむると共に時間の徒費を避け世の惡風に遠からしめ著實有爲の者たらしむべく努むるは父兄を安んじ雇傭者を益せしむるのみならず、靑少年の將來を慮る見るも誠に適切緊要のことなれば夜學會の如き計畫成らんことは官民一般の久しく熱望せる所なりしに襲日道第一部長進谷元良氏其他有志の盡力斡旋により公州在住內鮮人青年の爲め公州青年夜學會なるものを組織され道長官を始め各官憲店主雇傭者並に民間有志の贊助を得公州公立普通學校を會場とし去七月八日を以て發會式を舉げ直ちに授業を開始したり夜學會は之を二分し一部を內地人二部を鮮人とし每夜八時半より十時迄の間一時三十分間に實踐道德の外二科目づゝの課業をなせり

此の夜學の特長

としては教科目教科書等の選擇に注意して特に授業式たることを避け且教授の一段落を僅か四週間と定めて此間に授けたる知識技能は業務上に利用して直ちに効果を認め得べきもの即ち直覺的に正確實力を附與せんとするに在り然も進んで深く同一教科を究めんとするにも支障なく淺く廣く涉らんとするものにも適せんことを期せる等苦心を拂はれし點少からず記者一日夕餐を終り開設後の情況を觀んと會場に至り先づ教師に就いて聞くに『內地人青年にして公州在住の者は

殆んど全部入會

し鮮人青年の希望亦多く既に五十餘名の入會を算する盛況なり鮮人部は始め二十名內外を以て開始の豫定なりしも意外にも斯多數に達し孰れも確實の志望者なれば何程か選拔に苦めり』と教師は固語りて『第一回の科目は實踐道德日用文、珠算、國語、朝鮮語なるが青年夜學會開設以來街路通行中店舖を覗ひ店員等にして來客なければ盛に珠算を練習し會話を稽古せるを各所に

見て快心に堪す

と誠に同感なりそれより教師に從ひ教室に入る一二部共に煌々たるランプの光下に師、生何れも眞面目に晝の疲勞を物ともせず態度嚴肅に練磨し居る狀を見て感嘆措く能はざりき聞く公州青年夜學會にして良好の成果を擧げんか道當局にありては之を模範として

管內各所に開設

せんとする計畫なりと公州には嚢に公州救濟院を擴張し孤兒救濟部の貧民授產部を新設し又青年敎育の爲め夜學會成る關係父兄及び店主は素より苟くも公州人士たるもの斯る良計畫に對し感謝すると共に社會事業の爲め大に盡さゞるべからず（公州）

◎兇暴なる四人組强盜團

◇主の外に長男及び◇

幼兒に負傷せしむ

平北宣川郡山面下端洞八統七戶尹泰赫方へ四名の鮮人强盜闖入各自兇器を持ちて眞夜中に押入り家族を脅迫の上現金銀銅貨取交ぜ一圓二十五錢および玄米七升外雜品數點（此價格十二圓三十五錢）を强奪逃走し更に其足にて同洞農吳聖詰方へ押入り主人を負傷せしめて縛し預納箱を荒しゐたる主人の身に當る金君宅といふ老人を布團の中に丸め込み又長男吳聖秀にも負傷せしめて脅迫の上家內せしめ各室の箪笥九個を索し現金三十圓十四錢並に內木綿三百二十尺其他衣類雜品十三點總價格九十八圓十四錢を強奪して逃走したるが主人吳の負傷は前頭部に長さ一寸五分深さ二分の切傷にして長男聖秀は打撲傷を受け此の外前記尹泰赫の長男南松（二）もに左前頭部より眉間に懸け長さ一寸二分の創傷を負はしめたり何分近來稀有の强盜なれば所轄警察署に於ては目下全力を盡し犯人捜査中なり（宣川）

◎禮拜中に屋根崩落して負傷者を出す

◇外に溺死した者も◇

去月二十八日來の大雨にて平北各河川溪流一時に增水し道內通路決潰破損し橋梁の流失等被害夥だしく殊に肅川郡內は肅川江及び其支流共十尺以上增水し橋梁の流失亦多く死傷者さへ出したるが右被害中肅川郡東面實德洞金昌益（四七）外三名溺死し其他負傷者は肅川郡松面三和洞李春燐（四七）外二名にて是等の負傷者は同面同和洞所在耶蘇教禮拜堂に參集禮拜中會堂の屋根十二坪餘り墜落の際負傷したるものなりと（平壤）

◎豺に喰はれた人

◇一ヶ年死傷百名以上◇

朝鮮では各地方とも年々豺の爲め貴重の生命を喪ふ者が多いが就中慶北管內は豺の產地ともいふべく隨つて其被害も他地方に較べると非常に多い、今慶北警務部に於ける昨大正六年中の豺の被害統計を見るに咬殺されたる者四十三人其他負傷を負ひたる者六十一人其他牛馬の死傷卅三頭を示してゐる、殊に慶州郡地方は慶北道管內でも最も豺の被害多く其藥窟とも認められる、現に去る七日の如きも又々一時に數箇所に現はれ同郡慶州面居住金斗星の孫女鶴年（三）及び同所權用成二女鶴起（五）の兩名は孰れも咬殺されまた同所劉萬得の長男億萬（三）及び同所權再謙の孫女福億（二）の二人も亦孰れも數箇所に咬傷を負うたとの事だが斯樣に豺が出沒頻々たるは恐らく全道他に觀る事は出來まい、夫につけても何とかして此惡むべき惡獸を一掃することは出來ぬものであらう歟（大邱）

◎鳳凰城神社

◇近々建營に著手の筈◇

戰役の結果開市場として日支兩國間に於て協定せし鳳凰城は安奉線の開市により其の繁榮の大部分を奪はれ僅かに支那側としては東邊鎭守使及び知縣衙門の所在地として其體面を維持するに汲々たる有樣にて經濟的基礎漸く薄弱ならんとするの現狀にて內地人移住者も今尙ほ三百に滿たず漸くにして僅かに都の面影を忍ばしむるに過ぎざるが近來一般事業の活況を呈せるに伴ない電氣事業等の目論まるるあり又是れに從うて他の事業も勃興し來らんとする傾向あると共に內地人の移住者も漸く其の數を增すべく安東在住十郞氏は先づ何はは措きても神社に於て同地有志及び滿鐵保線係白戶口開誌の要ありとなし資金調達に奔走せし結果既に三千圓近くの費用を募集し得たる由なれば遠からず其の筋の許可を得て工事に著手の豫定なりと因に木材石材等の建築材料を四千圓の募集の上鳥居拜殿及び神殿の建設を行ふ筈（安東縣）

◎東京大相撲

東京西方相撲鳳千葉ケ崎一行百四十餘名は來る廿二三日頃安東に乘り込み廿二日の興行をする事となつて既に先乘として年寄中山氏其の他と種々打合せをしたが今年は例の好景氣の事とて前景氣も素晴らしい事と云ふたら寄附申込者が百數十口の多きに達し此の豫約金高は二千餘圓を注せられてゐる又花柳界でも今年こそは是非でも總見をするとかで一行乘込みの當日には此の社會の御出迎へが花々しく行はれる相であるから景氣だから目下小屋掛中の大和橋畔の賑やかな事であらう兎に角に大通大同運送店前二丁目の規模は昨年に比較して大に增大してゐるがそれでも仕慶か收容が出來ればよいがと云ふ噂である

◎全校生徒夏季支那修學旅行

吉林か但しは北京と山東　長春

長春滿鐵實業補助學校にては全校生の夏季旅行を爲さんとて豫て計畫中なりし處愈々二十一日の日曜日を卜して吉林旅行を行ふ事となりしが日長線は七割引にて會費は往復車費及び雜費共金二圓三十錢（中食別）にて當日午前九時長春發午後十時歸來の筈なり又別に支那語科生徒の實地研究修學の爲め天津北京の兩地か或は大連北京、濟南、青島及び大連を經て歸來するかの二者の中何れか贊成者の多き方に決定せんと目下希望者募集中なるが會費は食費及び雜費共前者金四十圓にて旅行期間十一日間後者金六十五圓にて同十五日間八月十三日出發の豫定なり（長春）

漢江觀火大會延期

七月二十七日午後八時開催

◎大同江に產する魚の研究

◆內地に產せざる珍魚◆

大同江の魚族は何故多いか　平壤高等普通學校教諭土居寬暢氏談

土居平壤高等普通學校教諭は大同江の淡水魚に就て多年研究して居ると聞いたので同氏を訪ふて左の談話を聽いた（平壤）

◇◇棘鰭類　（一）鱸（二）沙魚（三）よしのぼりの一種（四）ごかいだけ（五）ねがり此の魚は內地に產せぬ所謂松江の鱸即ち之れなり（六）かはめばる大同江の上流に產す（七）めなだ鯔の一種なり

◇◇鰾口類　（八）鯰（九）はげぎ（十）るのし、ぎゝ、朝鮮の外印度及び上海附近蘇州に產す（十一）ひなます大同江の上流及び小支流に產す（十二）鮹（十三）てうせんほこけぎぎう內地に產せず大同江の小支流に產す（十四）てうせんねぞはぎ（十五）たかのはぎぜう上流又は小支流（十六）たかのはぎこ上流又は小支流（十七）うなぎ（十八）なうなぎ內地に極めて稀なり支那琉球南洋に多し（十九）さより（二十）てうせんわつ（廿一）有明白魚（二十二）朝鮮白魚（廿三）石川白魚（二十四）鮎西部にては清川上流に產す（二十五）朝鮮鮎魚上流地方深山の溪流に產す（二十六）鱒（廿七）がむる（二十八）鯉（二十九）鯽（三十）ひがひ（三十一）おひかつ雄ちぬ雌へんくい（卅二）かはむつ（三十三）似鯉（三十四）高麗早子（卅五）あぶらはや（卅六）たなご（三十七）かまつか（卅八）砂潜（卅九）むぎつく（四十）かはいら內地に產せず（四十一）河鰡內地に產せず（四十二）眼高

◇◇固顎類　（四十三）赤眼河豚

◇◇圓口類　（四十四）砂八目鰻

◇◇有毒魚族　以上揭げたる魚類の中カムルチ、田鰻、スナヤツメの如き有害魚及び赤目鰻の如き有毒魚を除けば大多數は殆んど皆食用魚である

◇◇純淡水魚　又鯔、ハゼ、サヨリ、エツ、アカメ、ワカ、白魚の如きは淡水魚なるものもある、或は鯉、鮎の如く海に下りて產卵するのもあれども其多數は純淡水魚である

◇◇餌と產卵　是等魚類の食物は水草、浮游生物、蝦類又は僅かなどの類なり而して白魚の如きは初夏の候に於て何れも水草上或は蘆荻の間に產卵するものである　されば河川湖沼に於ては水草類の繁茂せる處は是等魚族の住家となり食物となり且つ產卵場となるものにして又幼魚の生育場としては好適の處であらうと思ふ

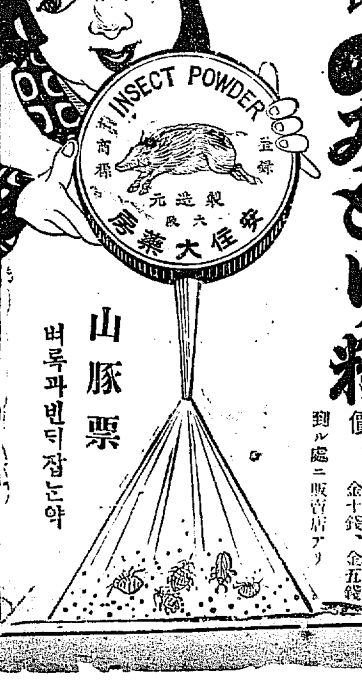
◇◇淡水產の貝　尙ほ魚族の外にカラスガヒ、イシガヒ等の淡水產貝類の餌として其主なるものを擧ぐれば即ち浮游生物及び水草である、斯の如く魚貝類の餌となるべき

◇◇浮游生物　は又水草のよく繁茂せる處にもよく繁殖するものである、故に水草の繁茂は浮游生物の繁殖を促し從つて魚介の餌を豐富ならしむると同時に又かゝる場所は魚介の棲息處產卵生育場として大切なる處である

大同江は殊に多い

今限りに大同江に就て見るに同江產魚族の種類は他の諸川に比して其數頗る多いのである、之れ或は其岸派到る處にクロモ、エビモ、ミヅヒキモ、サヽバモ又はホザキレサモの如き水草の夥しく繁茂せるを見れば同江の魚族豐富なることは是等水草の繁茂に依つて密接たる關係を有するとであらうと（平壤）

▲……來發見通告者には五十錢の郵券を呈す但何號何號と明記に……▲死名は京城日報編輯局記者



純中ノ純　精中ノ精

猪印のみとり粉

INSECT POWDER　登錄商標　製造元　大阪　安住大藥房

山豚票

벼룩파빈딕잡는약

定價　吹出散布器入　金二十錢　一立鑵入　金十錢、金五錢

到ル處ニ販賣店アリ

AQUEOUS SANTAI-PAINT

水性　三泰ペイント

製造元大連　株式會社三泰油房

內外國一手販賣　三井物產株式會社

水性三泰ペイントの特色及效用

一三泰ペイントは塗布後乾燥非常に早く（三十分位にて手に附著することなし）耐水の特質を備へ而も時日を經過するに從ひ益々其特質を發揮する故に普通室內は勿論浴室其他屋外露出面の塗布に耐ふ（但し斯る場合には空氣の流通を能くし少くとも五日間乾燥せしむるを要す）加之耐火性に富むこれ他に比類なき所こす

一三泰ペイントは土壁、セメント壁、煉瓦、石材、木材、金屬等如何なるものにも使用し其塗布能率は一鑵（五十封度入）少なくも四十五坪にして塗方宜しきを得れば四十坪以上に延ぶこれ他に比類なき所こす

一三泰ペイントは如何なる微塗をも恐く隱蔽し高尙優美なる色彩を呈し褪色剝脫の虞れなく時日を經過するに從ひ益々其凝結力を增し堅牢となる之れ他に比類なき所こす

一三泰ペイントは時日の經過及寒熱によりて決して變質又は變色せざるのみならず却て貯藏久しきに亘れば其品質を優良にし凝結力及塗布能率を增す之れ他に比類なき所こす

三泰ペイント使用法及使用上の注意

一三泰ペイントは其儘之を使用すべし一切の他物を混入す可らず若し混入する時は化學的變化を起し特質を失ふ故に混入の爲に生じたる品質の變化に付ては一切其責に任せず

一三泰ペイントは使用の際先づ泡立たぬ樣徐々に攪拌すべし若し泡立つ場合には之を取除くべし

一三泰ペイントは如何なる下地又は何種の塗料を塗りある下地にも敢て妨げなく其儘塗布すれば足れり決して剝落の恐れなきのみならず能く固著して益々下地を堅固ならしむ

一三泰ペイントは三回塗りを以て如何なる微塗をも隱蔽す

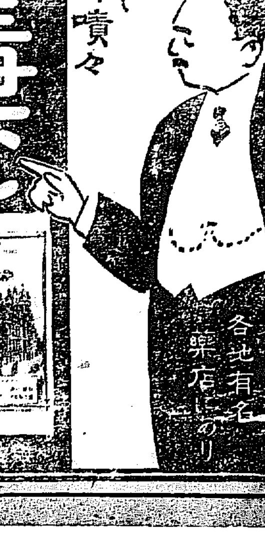
一三泰ペイントは嚴寒中は氷結する虞あるを以て温暖の場所に貯藏すべし尤も一旦氷結するものは徐々に加熱し攪拌すれば直に還り何等變化なし又使用殘の品は可成密封し置くを可とす

一三泰ペイントは塗布に際し刷毛に少しく附けて廣く動かし使用すべし之延び方宜しきを以て也

一三泰ペイントの使用法は右の外は普通ペイントと同樣也色合は如何なる色にても御注文に應ず

朝鮮全國一手販賣　三泰ペイント　ソーライト　タンタルス

京城旭町一丁目　小森商店　電話七四四番・振替京城一三七番



下毒　便通劑として好評嘖々

治　疾　丸

百毒下し

●ばい毒　●そう毒　●しつけ一切によし

各地有名藥店にあり

藥價　一日分十錢　三日半分十五錢　七日分卅錢　十五日分五十錢　廿五日分一圓

伊勢四日市市本照　本舖　藥學得業士　加藤翠松堂

振替口座　東京三〇四五番　大阪一七九五番

登錄商標　同名類似藥あり商標に御注意を乞ふ

塚原卜傳

第百四十三席　悟道軒圓玉口演

磯端伴藏が　伴『抑佐竹彈正が此度伊達氏兵庫介と縁組をなし此奥州松島へ參ることは拙者出羽にあつて承知いたし、同門の塚原氏には俱不戴天の仇敵たる彈正左衛門、定めし小太郎殿此好機を逸せず乗込み來るに相違あるまじと考へたに依つて、拙者も兄弟子の誼み、是非とも助太刀して彈正を討たねば武道の義が立たぬと存じ、出羽守殿へ暇乞ひをなしたる處、出羽守公の仰に、伊達兵庫は宗の一族にして岩沼の城主、家子郎黨も多くあり中々以て容易ならぬ敵、殊に佐竹彈正も遂々常陸より奥州路へ罷り越すには相當の用意もあらん、塚原はじめ上京の一門如何に勇ありこいへども此人數を以て取巻かれなば容易に仇彈正を討取り得まじ、假令討取り得ても其退

口惜こならん、伊達家こは年來の確執あれば當家にても恨みなきにもあらず、殊に汝の同門塚原の身に罹る難儀見逃し難し、遲疑に及ばず人數を遣はす、小太郎を助けて予が本領へ引上げさせよ、次第に依れば伊達の人數へ攻掛つて、當の彈正を始め兵庫介の一族を討取れこいふ上意、拙者一應辭退したれごも强ての仰せにて天童秋保の御兩所に御沙汰あり其外百五十餘人の御人數を借し下され、藏王山の山越に阿武隈川へ出で船に打乗つて此金華山へ押渡り、金華山大金寺の別當眞山和尚は最上家の御一族なれば此地に止まり、拙者今朝より網を飛ばして彈正の動靜を見聞せしに果して佐竹彈正の警備嚴重にして中々少人數にては近寄り得ず、依つて方々の助勢を得て小太郎殿來らば力を合せ打破つて彈正を討取らんこ、猶も樣子を窺ふ中俄に天候變じて大雨大雷、其間に早くも乗込み來り、塚原殿初め御一同が多勢を對手に必死の働き、到底助勢の間に合

はんに依つて拙者一人なりとも助力せんと舟を五大堂間近く漕付し、小太郎殿は彈正を對手に烈しき戰ひ、首尾よく討留めたれども當の對手は水中に陷つて行方知れず、然れども尋ねる間もなき烈しさ中とて其儘陸へ引返す樣子、せめて彈正の首だけなりと討取つて小太郎殿に見せんと水中に飛入り、より上陸して各々諸共一方を切破り首尾よく其首級を手に入れ、其れる、作藏が働きと申して誠に恥かしいほどであるが仔細と申すはこれだけでござる』と初めて物語りましたから小太郎初め一門の人々も其義志に感じ入り、小太郎作藏の手を執つて『アヽ忝けなし作藏殿、御遊の芳志は小太郎何を以て報い奉らんや、其上最上家

御家中の面々が一面の交はりもなき小太郎を救はんとあつて遂々敵地を打通り、之れまで御出張下されし段何こも以て御禮の言葉もござらん、併し幸ひに一門の人々の助力に依つて仇彈正は首尾よく討留め多年の恨みを晴らしましたるに依つて御安堵下されたく、之れこ申すも日頃念ずる正八幡大武神殊に生國の鎮守鹿島大明神の御加護に依る所でござらう』こ小太郎

天地を拜して打喜ぶ、天童秋保の兩人も『いつに變らぬ上泉御一門の武勇、傳へて後代の語り草、近に勇ましき仇討でござつた、定めし主人出羽守も滿足でござらう』何はこもあれ此地もまた敵の領内、安堵はいたされぬに依つて之れより天童へ引上げ、最上の領内にお立退きなさるやう、若し伊達家より人數を以て後を追はゞ此人數を

以て蹴散らして通るに難き事はござるまい、途中は我々が警固いたす』こ頼母しき一言、之れから一同を大金寺へ案內して休息させました、が一同の喜びいはん方ない、其日と翌日まで休息して二十七日の朝打揃つて山形へ引上げる事に相成りましたが敵國の領内を押し通るのであるから一同もスワこいはゞ戰ふ支度。』

曆

七月廿三日 九星 舊六月十六日 辛未

本命五黄八方塞

日本一 最上清酢 マルカン印

番上 龍 油 日本醬油株式會社 京城出張所 電話二四五番 ほまれ味噌

演藝案內

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 櫻井町 電話八七三 大正館

天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手代理店 電話二二六三七 二六六 黄金館

京城壽町 電話五七八 壽座

京城本町 電話一〇五〇 壽館

早川演藝部直營常設館 有樂館

明治町二丁目 電話二六〇番 浪花館

登録商標 直ぐ氣持良く止り 腸胃を強健にす 健胃固腸丸 大阪伏見町堺筋角 本舗 谷田春堂

三十粒入 二十錢 / 七十粒入 五十錢 / 二百粒入 壹圓 / 四百粒入 貳圓 / 一千二百粒入 五圓

▲服用し易き小粒健胃固腸丸もあり ▲兒童用の小兒固腸丸あり ○各地藥店に販賣す

下痢(くだりはら) 腹痛に

目ニ見ヘテ ズンズンクトキク シマズ イタマヌ 井上博士ノ ロート目藥 五十錢 廿五錢 十五錢

中將湯 清心丹

ヒキツケル 病を自宅で ひみつに治す 最善療法 無代で教ゆ てんかん

同病で困る人一日も早く切手三錢封入申込次第詳報す 名古屋市南小川町 救生館

一番よくきく 龍山林藥房製劑の マラリア特効丸

本舗 京城本町 林藥房 代理店 釜山辨天町 岸天佑堂 同 平壤大和町 黑南海堂 同 森田草藥堂支店

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通) 電話一八番 二六〇番 酒井婦人病院 院長 酒井一郎

京城本町一丁目江戸川横 岡本齒科醫院

春水著 梅暦 密書入 忽七版

東京小石川區 豐文館

衛生口錠 夏は殊更健康を害し易い 特に人込中、飲食の前后には必ず二三粒を召し上れ 惡疫に犯されず元氣はいつも〱旺盛なるべし

カオール

本舗 オリヂナル 東京 安藤井筒堂

化粧品の選擇

白粉や其他の化粧品は何づれも直接肌につけるものですから、衛生上有効無害のものでなくてはいけません。御園白粉を始め其他の御園化粧品は、十數年と云ふ永い年月の間、最新の科學と、得難い經驗とに依つて原料の精選には嚴密な注意を拂つて謹製して居りますので、衛生上有効無害にして美しい御化粧の出來る事は、御園白粉の御常用者が十分にお認め下さつて居ります。

御料 御園化粧品

御園白粉はノリとノビのよい事申分なく、濃も淡も思ひの儘に美しく着が特色で尚白粉下御園クレームを顏から襟に擦込みまして其上に御園白粉を粧ますと、一層容易く美しく着きます。

汗疣、吹出物 御園白粉を常用すれば、月增に肌理を細かく滑らかにし、お顏の色を白く美しくし、尚これからの季節にはニキビ、汗疣、吹出物等をも十分に防ぐ特効が御座います。

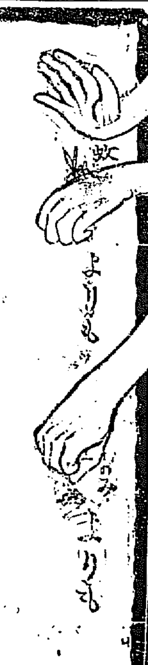
日に焦ぬ法 日焦を防ぐには御園ルテゲンが一番です。此化粧料は塗て毫も目立たず肌を荒す憂なくして完全に日焦けを防ぐ、重寶な新化粧料です。

御料御園白粉本舗 伊東胡蝶園

御料御園白粉發賣元 丸見屋商店

(454)

更にく惡むべきはお大事の衣類を散々に喰ひ荒す害虫



其虫除の大王の活用は今!!

定價 小形 金五錢 中形 金十錢 大形 金十五錢 碁石形 金一十錢

各地藥店にあり

▲醫界の新提唱を確實捕捉したる本劑を服用せよ!!

體力增進の要素 =本劑の効力に就ては茲に多言を須ひず服用者にのみ猶たる無量の効果が之を證すればなり=

ワダ カルシューム錠

●楢林醫學博士推奬狀に曰く 予も亦過去一年有半に亙りて自己身體に試み其有効たるを親しく經驗せり……云々

●片瀨醫學士鑑査證明に曰く 予は常時カルシュームの服用を怠らざるのみならず予の全家族に之を服用せしめて其効力を確認す……云々

▲片瀨學士口述の説明書御申越次第送呈

大阪道修町 和田卯助商店 電話本局一〇九七番 振替大阪三九九番

第五版

京城日報

本紙定價　壹部參錢　壹ヶ月七拾五錢▲郵稅拾五錢　前金▲參ヶ月貳圓廿錢▲六ヶ月[illegible]▲壹ヶ年[illegible]▲郵券代用二割增

廣告料金　五號十五字詰一行一圓　同特別三[illegible]▲二號七字詰同二圓▲四號九字詰同[illegible]▲一號八字詰同一圓五十錢▲六號十七字詰同一圓

發行兼編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號　編輯局六千九番　營業局[illegible]　振替京城三〇〇番

反過激の色別

日本の對露政策も、愈々其實行に入れるが如く、次第に緊張し來れり。而も西伯利の現狀は、徒々險惡となり、最早一日の遲延は一日丈け形勢に不利を來さんかの虞無に非ざる也。即ち今や過激派獨墺俘虜、之に反過激派と列國の野心とを加へて、殆んど混沌其極を知らざるが如きの觀あり。現時西伯利にて過激派及獨墺俘虜軍に對して、勇悍に活動しつゝあるは先づ以てチェック軍なりとす。彼は決然浦鹽に勃發し、勞兵會を席り、更に進んで各地勞兵會に迫るも、元來チェック族は墺國系統の露國歸化人にして、最初は過激派とこの戰ひを欲せざる者也。彼等が其今日の態度に出しは、過激派が同族に對する態度に、憤慨たる者ありしが爲也。而して彼等の過激派に對する反感が、時々增大せんとするや、之を觀取したる某國は、早くも同族利用の方法を躊躇して武器軍資を供給し、彼等の反感を更に大にせしめたる爲、チェック族の蹶起を見るに至れり。然れども彼等の大目的は、西部戰線に參加するに在り、されば最初は西伯利に於て、過激派と最後の勝敗を決する考に非ず、唯沿道に抑留せられたる同族歸還後續部隊を救出せんとするに在りしもの、如きも、今日に至つては、先づ西伯利の野に、過激派及獨墺俘虜軍を屠らんとするにあるが如し。而も彼等の戰鬪の目的が、戰後或は西伯利秩序同復後に於て、彼等同族の一團を以て、政府の如きを組織すると云ふに非ず、西伯利に同族共同自治團を創設すると云ふにも非ざるが如し。されば彼等は何か故に戰ひつゝありや、其最初の目的通り、沿道同族救出の曉には西部戰線に赴かんとする爲か、然らば彼等が過激派に對する對抗は同族救出の時に於て、休止すべきものとなさゞるべからず。然れどもチェック軍をして、今日此處に至らしめたる者は、其の背後に潜む某國あるが爲也。チェック族が果して、同族救出後に於て、兵を收めて西部戰線に向はんとするや、否やは、未だ問題也。之に對して見逃すべからざるは、コルチャク一派なりとす。彼が元來日本に對して、好感を有せざりしは、世人の知る處、過般彼は浦鹽に於て、某國の力を假りて蹶起せんとせしも、チェック族の爲に阻まれ空しく頓挫を來したる者也。彼は今日本に遊ぶ、其意中果して何を求するや否。之等强國の後援を以て、既に活動を起し、又は起さんとする者の他に、極東政府を宣言せるホルワットあり、彼は由來一定の主義に乏しく、自己擁護に急にして、其の何の勢力たるを問はず、自己を利する者の爲には、敢て提携を辭せざるの觀あり。此の間に於て唯最も日本に倚賴せんとするは、セミョノフ派也。然れども彼は孤軍にして軍資武器に乏しく、滿腹の計畫も容易之を實行するに苦しまんとす。斯くて西伯利の形勢は、某々國の計畫反過激派間に侵入し、或は其分裂計り難きものあり、加ふるに獨墺の東漸は積極となり來る、最早日本は何等の顧慮を要せざるべし。自衞の手段を實行するは、正に一日をも緩にすべからざる也。國民亦此間に考慮し、上下一致國論を統一し、其手段を進めざるべからざる也。

朝鮮貿易趨勢(五)

矢鍋關稅課長講演

貿易の原因及推移

面して此等物品の戰前輸移入額平均は六百四十九萬餘圓にして戰後輸移入額平均は九百二十二萬餘圓即ち二百七十二萬圓を增加し同時に輸移出額平均は戰前は九百七十二萬餘圓なりしが戰後に於て三千六百八十四萬餘圓即ち二千七百十一萬圓を激增せり更に輸移入總額に對する是等貨物の占むる割合を見るに輸移入に於ては戰前の一割三分より戰後一割二分强に減少せしに反し輸移出は戰前三割五分なりしも戰後五割を占むるに至れり第四類(産業發達の爲め輸入の增加せるもの)に屬する主なるものは産業上の原料品、同速成品及び事業用品にして粗眼鋼、化學藥、綿絲、鐵類、諸器械、皮革、石炭、建築用材料爆發物等

△六十四品なり

而して其戰前の輸移入平均合計九百十一萬餘圓にして戰後の平均額二千七十五萬餘圓即ち一千百六十三萬餘圓を增加し同年間に於ける輸移入總額に對する割合は戰前一割八分より戰後二割九分に達するの盛況を示せり第五類(産業發達の爲め輸移入の減少せるもの)に屬する品(主として製造品)壓倒の傾向あるものは朝鮮産業發達に因り輸移入るものにして其主なるものは醬油、水産製造品、清酒、鐵製品、煙草、家具等三十四品なり其戰前輸移入平均合計額五百五十四萬餘圓にして

△戰後の平均額

四百十一萬餘圓即ち百四十三萬餘圓を減少し其同年間に於ける輸移入總額に對する割合は戰前の一割一分より戰後六分に低下せり

ボストン博物館

理想的の日本美術館

◇亞米利加に行つて觀て、私が驚いたのはボストン博物館です、ボストン博物館の事は豫て聞いて居りましたが、あれ程日本美術品が集まつて居やうとは思ひませんでした、それに、その集まつて居る日本美術品が、悉く立派な物ばかりで、有名な『平治物語繪卷』を初め屏風ばかりでも七十餘双、顯細なものは幾らあるか、一日や二日位では到底見盡されません

◇それに、その施設の完備して居ることは、能くも斯程迄に氣が注いたものだと驚かるゝ程です、一二の例を擧げて見ると、日本美術品を陳列してある室は總て純日本式にして、長押を附けたり、床の間迄も設けてあります、そして佛像などは龕を建てたりして、障子の中に收めて、その前から鑑賞するやうになつて居ますから、日本で西洋室の中で觀るのとは違つて充分に大作の精神を味識することが出來ます

◇更に驚かるゝのは、室内の空氣までも、日本と同じやうに濕度を保たせてあることです、日本は濕氣の多い國で、漆器などは日本で異狀がなくとも、外國へ行くと空氣が乾燥して居る爲に、漆が剝げたり、形が歪んだりするものですが、此ボストン博物館では、斯樣に周到な用意を凝してありますから決して破損するやうなことはありません、掛物なども幾ら長く展けてあつても表裝の反るやうなことはないさうです

◇『日本人は自分の國の美術を研究する爲めにボストン迄出掛ねばならぬやうになる』とは、能く米國歸りの人の言ふことですが、或ひは其樣かも知れません、今のやうに一の完全な博物館さへなく、貴族や富豪は死藏して公開しないやうな狀態では、ボストン迄行つて此完備した設備の下に自由に公開された美術品に接するより仕方はありますまい、それにしても、これだけの事業をなした岡倉覺三といふ人は實に偉い人でした、明治の日本人に同氏を識るの明があつたならば、此偉大なる事業は外國でなくて東京で見られたであつたらうのにと、熟々殘念の至りに堪へません

◇坂口大藏省技師は、先達歐米を視察して來て、此博物館がある爲に、ボストンでは日本人が大變に尊敬されて居る、從つて日本の商品もボストンでは能く賣ると言つて居られました、美術品が其國の文明を表徵して國民の値を揚げることは、此事でせう

◇日本でも、此頃美術館を建てたいと云つて騷いで居りますが何時出來ることでせう、成金諸君も湯治場などで無駄な事に使ふ金があるならば、此方面に用立て貰ひたいものです(某工藝家談)

愛兒を亡ひて

山縣生

我兒久雄逝く、彼は僅に六年二箇月の短き歲月を此世に送り、何事も爲さずして永久の眠りに入れり。彼が病にかゝりしは先月末の事なりしが、我妻も余もよもや斯かる大病に犯されたりとは思はざりしに、病勢次第に險惡となり、今月十日の頃より病は腦を犯したりと見ゆ、苦しみ惱むこと一方ならず、其苦みに悶ゆるを見ては其痛みを訴ふるを聞きて及もて胸を刺さるゝの感あり、起坐共に堪ゆる能はず。妻は帶を解かずして徹宵看護に努め、余は終夜眠る能はずして唯神の冥助を祈るのみ。然も天命如何ともすべからず、松浦池田兩國手が深厚なる同情と熱誠の努力とを以てあらゆる醫治の手段を盡されしにも拘はらず、病は益々進み、病兒は昏々として眠る。然れども彼が平生頑健なりしを思ひ、猶ほ萬一の望みを繫ぎしが十五六日の頃危篤の狀態に陷り其一縷の希望も之を捨さるを得ざるに至り。事こゝに至りては余は唯病兒が此上に苦しまずして速かに神の御手に召され、我等に此痛ましき試煉に堪へ得るの力を與へられんことを祈れり、十八日の朝愈々臨終と思はれしかば、余は勤務の處に行くに先だち最後の別れを告げぬ。此時の悲痛は名狀し難し。かくて其朝十時四十分彼は遂に此世を辭せり。余も妻も世界が遽に暗黑となりしかの如く感じて潸るゝ涙は抑へんとするも抑へ難く、其處に散らばれる玩具積木を見るにつけ、共に嬉戲したる近隣の兒童を見るにつけ、胸は塞がり眼は曇る。嗚呼何が故に我等夫婦は斯の如き嚴しき試煉を受けざるべからざるか。然も再省三思すれば何の嘆く所かあらん、怨む所があらん。斯の如き不幸は世間普通の事のみ、唯一の愛兒を亡ふ人も少からぬ此世に我等は猶ほ四兒を餘せり、感謝せざるべけんや。亡兒其者につきて考ふるも、短命にして逝けるは不幸なるが如くなれども、彼は父母の愛を飽迄受けて此世の罪も苦勞も少しも知らず、死の懼れも抱くに至らざる幼年にして去る。神の愛し給ふ者は早く召さるゝことかや、彼が早世は神の御惠みに非ざるを知らんや。我一家は過ぐる十五年間何等の逆運を見ず、我家は平和と愛の樂しき處なりし也。斯の如き幸福は此變患繁き現世に於て永續すべからず、然も我等はやゝもすればこれに慣れて、當然の如く感じ、其幸福を感謝するの情は比較的薄かりし也。今大打擊を受くるに及んで神の御惠みの深きを切に感ぜずんば非ず。我兒は何事をも爲さずして逝けり。否彼は我等夫婦にとりては大なる務めを爲せり。過ぐる六年の間彼が我等に與へたる喜びと樂みとは如何に大なりしぞ。卒然として此喜びと樂みとの資源を失ふは誠に辛けれど、これが爲めに我等は天命を怨むことやあらん。況んや我等は永生を信じ、靈魂の不滅を信ずる者。他日神の御前に於て再會するを信じて感謝せざるべけんや。

我等は又今回の不幸に際會して多くの先輩友人より溢るゝ同情と慰安とを受けたり。これに由りて我等は益々人の愛を感じ、我等の人を愛するの情は更に增進せり。亦感謝せざるべけんや。愛する神が今我兒を召させ給ひしに意味なしといふべけんや。如何に考ふるも我等を悲嘆の淵に陷れて自暴自棄せしめんが爲めに此試煉を我等に下し給へりとは思ふ能はず、兒女の養育は何人も盡すべき所の務めなれど、一の重荷なるは否み難し。神が今我久雄を召されたるは我等の負擔を輕くし、それだけ節し得る我等の微かなる力を他に用ひさせしめ給ふに非ざるなきか。思ふに神は我等夫婦が今迄亡兒に注ぎたる愛と力とを不幸なる人々に獻け得んが爲めに、彼を取り給ひしに相違あらじ。かくの如く我等は今回の試煉を解して新生涯に入り、更に微力を人道の爲めに盡さん。かくて我愛兒の死を意味あるものとなさん哉。

並行線(二十六)

瀧 閑村

靜子はモウ自分の力では如何する事も出來なくなつてしまつた。罠に擒はれた小禽のやうに、踠けば踠く程自分の自由は奪はれて行つた。

父の山本社長は最初宣太郎に好意を持つてゐた、そして靜子を宣太郎に許す心組であつた。併し事業を以て生命とする彼は事業の爲には大方の犧牲を悔いなかつた。其宣太郎に許さうと思つたのは、其人格を認めた事よりも創立の會社の重要なる技術者だつたからであつた。偶が宣太郎の歸國と病氣とは著しく其期待を裏切つた。そこへ持つて來て高山の話と、宣太郎の借金の要求と、靜子の家出の一件は、其期待を根抵より破壞し去つた。

『彼奴は飛んでも無い食はせものだつた』

と非常に憤つた。隨つて靜子と宣太郎との間は假令どんな事があつても割かねばならぬと考へるやうになつた。

母に至つては、靜子の心を酌んでどうにかして宣太郎と結ばせたいと思つた、併しやはり靜子の家出しやうとした事は非常の驚愕であつたから、同情はするがそれより寧ろ娘の方が先に立つた。只々可愛い娘に間違の無からん事を祈る外は無かつた。

其夜から靜子は母の室に置かれて、自由に外出も出來ない身になつた。何處かへ預けやうと父は言つたけれど、母が辛くも宥めて自分が監視する事にしたのであつた。

靜子にしても、少し冷靜に歸つて考へて見ると、自分の所爲がいかにも情にのみ趨つた、無謀の事であつたのを知り得た、殊に悔いとする宣太郎は自分の送つた手紙に對して一度も返事をよこさない、歸後の手紙すら何等の反響が無かつたのを以て見ると、果して自分が思つてゐる如く、自分を思つてゐるのか否や疑はしい。靜子にして見ると、宣太郎は只自分の手に戻るか否か問題である、宣太郎の心が自分の心と同一であるか否か問題である、それは皆片ッ端から破壞し去られたとすれば、殘す所は久しく感情を弄ばれた苦い憾があるのみである。

夕飯の膳を引かせてから、母は此頃食も細り身も細つて、窶れた娘の姿をあはれと見た。室は態と明け放つて人を遠ざけた。

『此間から聞いて見やう見やうと思つてゐたが、いゝ折が無かつたもんだから話さなかつたが、今夜はお前の本當の心持をお母さんに話しておくれでないか、それに依つてお母さんも、覺悟もしなければならず、又次第に依つたらお前の爲にどんなにも骨を折らうから……』

『……』

母は靜子の心を激させないやうに、力めて物靜に聞いた。

『默つてゐちや判らないから、お前の思ふ通りを云つて御覽よ』

『わ……』斯う返事をすると共に、靜子の瞼からは涙がホロ々々零れた、泣まいとすると溢れて來た。

女學世界

八月號(定價金廿三錢 郵稅二錢)　東京 博文館

口繪 ◇「春愁」の榮子……森田久　◇夏の京山水(邦助)　習字手本(花園)　◇女學講話　最近時事寫眞十數葉

最も喜ばしかつた事 ……空中樓閣の幻滅(瑞枝)…嬉しかつた喜び(明子)一葉の端書(十三子)怪律湖のほとり(美稻子)姉の笑顏(つくばね)

▼女學生の夏の讀み物……野村 教諭
◆二階から……小橋三四子
▼姉一葉が居たら……樋口 國子
▼目白臺の仙境より……しらぎく
◆家庭哀話 母無き家……平井晩村
▼伎樂講の作者川田氏に……岡田八千代
…愛讀者と共鳴すべき新稿讀み物
長篇小說 春愁　谷崎精二
▼伊香保の夏と榛名山
◆武藏野に穩棲する詩人　梧桐生
◆哀話 ティシャペッツの雪　籾山菜子
▼插繪小說沼の誘惑……新田駒之助
銷夏の讀み物 問題の夏帶
▼新職業タイピストになるまで　大阪夕陽丘高女 三浦 教諭
◆健氣な女性
▼小品胡瓜が熟つた……北原 白秋
◆留守居の妻より……高野 春子
▼六十行小說▼美容問答▼折々草
連載大好評 陽炎(小說)……佐藤紅綠

朝鮮總督府裁判所書記兼通譯生 普成商業學校講師 西村眞太郎著

日鮮會話精通

補珍總クロース頗美本◎七百餘頁◎定價一圓三十錢

諺文の素讀を學修し得たる人士は速かに本書を購求せられむ事を勸む

凡そ自己の知らむと欲する朝鮮語は如何なる言語と雖も悉く本書を繙きて知る事を得べし

眞に本書は萬般の會話例を網羅せる一大辭典たり。語數の豐富、譯方の正確、說明の親切。會話の實際的なるは本書の特色なり速かに一書を購求して熟讀あらむ事を祈る

發行 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報代理部

取次 京城本町一丁目 大阪屋號　京城本町二丁目 巖松堂

資本金壹百萬圓

京城 株式會社 漢湖農工銀行

不動産抵當ニテ長期低利ノ貸出致候

支店 開城、春川、公州　支配人 遠山熙

所在地 清州、忠州、論山、大田、江景、鐵原、鳥致院

普通銀行業務は確實親切に御取扱可申候

出資金五拾圓◎元利決算毎三ヶ月◎內容新聞記入御照合

配當年四割以上 確的有利の貨殖法

東京市麴町區有樂町壹丁目四番地 帝國商事合資會社

藥草採收

藥草成金に!! 額草 多量栽培何反步にても豫約分讓す 品切とならぬ內申込まるべし

其他有名なる藥草の栽培法は一坪藥草園(五十四錢)中にあり

東京巢鴨宮下(大塚驛前) 大日本藥草獎勵會 振替東京三三八六四

五十四錢は本會直營 入の日本野生藥草採收製法サフラン栽培秘訣を詳細に說明す

佛國政府發行國防公債壹千萬法(ふらん)募集

◎◎聯合軍の財政聲援は我同胞の可盡國際義務

本公債の利廻は將に六分となる!!
公債は五百法に百圓の利を見る!!
債の利受及び賣却に便法有り!!

▲佛貨と日貨との換算　金貨換算率上佛貨一法は日貨三十八錢七厘に當る故に平時爲替相場は三十八錢以上四十錢を上下せるも大戰以來彼我貿易作爲替關係により現在は一法三十三錢位まで下落せり從て日貨を以て法公債を購入する時は換算上非常に安價となり平和後還元すべき爲替相場に依り打算せば此利益のみにても一法に付六七錢あり額面五百法(百卅圓のもの)の公債に對して卅圓乃至卅五圓の利得ある外次項の利金を合して約百圓となる

▲交戰國の公債は平和後暴騰す　由來交戰國の公債は宣戰的に下落するを常とし而も平和克復せば反動的に暴騰するを必然とす　普佛戰爭當時佛國債市價六十法前後に暴落せるも平和後實に百二十一法二十三山に奔騰し日露戰爭當時我國債も亦歐米の市價暴落せしが平和後忽ち回復し古往今來幾多の事例に徵し此定則の必然なるを證す殊に本公債の如き佛國平時の利廻り(中央銀行貸出利子三分五厘公債最高利三分)以下の安値にして平和克復後額面五百法の公債が市價六百法位に騰貴するに足らず此騰貴による豫想利益亦實に約七十圓を算し前項爲替上の利益を合すれば五百法(百三十圓のもの)の公債は百圓乃至百五十圓の利を生む

▲利廻六分强　額面五百法に付年利金二十法にして之を現在邦貨に換算せば約六圓六十錢となり百三十圓の元金に對し年五分强に當り爲替回復せば約八圓となり年六分强に當る

▲確實有利なる投資物は之れ　如上三項に依り本公債の有利なる盖し疑ふの餘地なし而して其確實なるや否やに至ては荷も佛國の國力富に於て多く贅するの要なし試みに思料の一端を擧ぐれば佛國の富力は約三千億法年收約三百億法開戰當時海外の投資總額五百億法を算せり其財政狀態より推すも將來本公債償還能力上寸毫の疑ひなし曾て普佛戰爭に依り莫大の戰費と償金とを拂ひ亡國的戰敗なりと稱せられたる佛國が平和後十年を出ずして財政經濟上の大創痍を治癒して巨額の國債を償還し更に大發展をなせる實例に徵するも本公債に何等不安なきは云ふまでもなし

▲當商會が本公債を提供せる所以　本公債の購買は此の非違を膺懲せん爲に死力戰を交へつゝある佛國に對する我國民の國際的義務なり況んや平和後來るべき財界の恐慌裡にあつて却て巨利を獲得し得べき恰好の投資物たるに於て又佛國に對し眞に一擧兩得と可謂是當商會が本公債を江湖に薦むる所以に外ならざるなり

▲公債の保護預りを爲せる所以　(一)外債(外國の內債)所有上證券眞僞の鑑別に苦み內地に利拂機關なく公債市價騰貴の機を逸せず海外にて賣拂ふの便を缺く等幾多の不利不便不安あり(二)騰貴の運命を有する本公債は結局巴里市場へ賣放つを適切とするが故現物の輸出入は無用の手數なり(償還の場合は勿論)當商會は之に鑑み各位の應募せらるゝ本公債は總て株式會社日佛銀行巴里本店に保護預りを爲し其代表證券として同銀行の發行せる持參人拂保管證券を各位に提供する便法を講ぜり而して該保管證券は流通上勸業債券の如く名義書換等の手數なく證券附屬利札券に供し讓轉自由なり從て同銀行東京支店は其所持人に對し保管證券を引換に邦貨に換算して利拂を爲すは勿論何時にても公債の取寄又は巴里市場に於て賣却の依賴にも應じ其眞僞又は保管に付何等の保障あるが故前述の如き不利不便不安毫もなく且無用の手數を省き外債所有上至極安全有利なり是當商會が現物を取寄せず日佛銀行公債保管證券を以て本公債に代らしめたる所以なり

▲日佛銀行の內容　資本金二千五百万法總裁は佛國前大藏大臣シャルル、デウモン氏副總裁は日本興業銀行總裁土方久徵氏之を兼任し東京支店は東務取締役渡邊千冬氏之を管掌す其株主は佛國側に於てはソシエテゼネラル其他有名なる諸銀行にして日本側に於ては日本興業銀行、三井、三菱第一銀行等日佛財界の巨頭を網羅せる國際的の大銀行にして其基礎の堅實なる今更贅するの要なし

▲公債要項

種類	發行	利率	利子支拂期	償還期
第三回發行四分利國防公債	千九百十七年十二月十六日(大正六年)	四分	三月 六月 九月 十二月	二十五年据置

▲募集要項

一、申込額　五百法以上 但五百法未滿の端數を附せざる事
一、申込價額　額面五百法に付金百二十圓也
一、申込期間　來七月廿日より同月卅日迄 但期間前と雖便宜取扱ふ
一、募入方法　申込額募集額に超過せる時は申込發送日附順に據る
一、申込方法　(一)全額拂込の場合は着金次第書留郵便にて日佛銀行東京支店公債保管證券を送附す (二)證據金五百法に付金十五圓也 此方法にて申込の場合は着金次第銀行荷爲替又は代金引換郵便にて前項證券を送付す費者殘金引替に引取の事但荷爲替費用として一口に付金五十錢を要す
一、送金方法　數額、價格、證據金、住所氏名明記の事(書式を問はず) 郵便爲替振替口座又は左記銀行爲替にて送金の事 但期日切迫の場合は電報申込も受付く 日佛銀行東京支店(日本橋區本革屋町日本銀行側)に 日佛、第一、第百、三井、三菱、安田、正金の各銀行
一、利子支拂　利札券引換に時の換算率に據り邦貨を以て支拂ふ

東京市日本橋區西河岸一九(日本橋際)

日佛商會

電話本局一二七六 一二六九　振替口座東京三五五五番

▲申込書案內書請求次第送付す

◎大邱の眞疫病　大邱を中心とせる本年耕作の煙草は其の後適當なる降雨と氣溫の關係と[illegible]面にも該病の爲め[illegible]存在せりと而して該病は[illegible]

出兵問題

△臨時樞密院會議

政府にては臨時外交調査委員會經過報告の爲め　天皇陛下出御を奏請し十九日午前十時より宮中東溜ノ間にて臨時樞密院會議を開き清浦副議長以下各顧問官出席寺内首相後藤外相より報告あり顧問官の質問に對し關係各大臣の應答あり正午過散會せり（十九日午後五時十分東京發電廿一日午後五時半着）

△臨時閣議開會

臨時閣議は十九日午前十時開會首相より元老會議外交調査會の結果を報告重要案件の御裁可の次第を述べ後諸案を協議し同十一時散會せり（十九日午後五時東京發電廿一日午後五時半着）

△對米回答内容　細則

外交調査會にて決定せる對米回答の内容は既報の通りなるも其細目を列擧すれば次の如し（十九日午前十一時四十分東京發電廿一日午後四時半着）

▽米國の提議に關する分　チエック族の西進援助の爲め米國の提議に應じ帝國は浦鹽に出兵すと雖も其兵數は軍隊の編成上必ずしも米國と同數なる能はず軍事行動の地域は初めより制限する能はず、チエック族が西進の目的を達したる後と雖も帝國は西伯利の治安恢復されずと認むる時は直に撤兵する能はず

▽日本の通牒す可き事項　右チエック族援助の目的達成を容易ならしむる爲め必要の地點に若干の出兵を爲す事、帝國は極東に於ける特殊の地位に鑑み獨墺の勢力東漸を防遏する爲め出兵する事ある可き事要するに前段に於ては米國提議の趣旨に於ては全然同感同意を表し後段に於ては右同一の趣旨に於て日本は其特殊の立場より自ら前述の行動に出づる旨を述べたるものなりと

△對米國回答打電

米國に對する回答及び提議は外務大臣より石井駐米大使に對し打電を了せり（十九日午後五時東京發電二十一日午後五時着）

△○○師團出動　詳報

帝國政府の態度出兵と決するや十七日俄然○○通告○○師團に下り○○歩兵○○聯隊にては十七日午前八時聯隊長は將校集會所に將校其他を召集し○○師團長の訓示を傳達し夫より營内武器庫開かれ各中隊武裝準備に忙殺されつゝあり又同聯隊機關銃隊は十七日午後八時某方面に出動し後續隊も同日夕刻より行動を開始せり（十九日午後五時五十分東京發二十一日午後五時五十分着）

△出兵輸送船舶數

西伯利出兵に要する輸送船舶は郵船、商船兩社より各三隻、社外船三隻計九隻二千噸級船舶なるが何れも快速なる新造船を選び徴發の形式に依らず普通傭船契約となし期間は略一箇月間なるも事情に據り延長す可しと（十九日午後二時廿分東京發廿一日午後三時半着）

△張氏と師團編成

支那政府は共同出兵必要の場合は奉天方面に軍隊を編成するより外途無きを以て張作霖氏に對し師團編成及武器其他に關し至急取調べを成す可き旨を電命せり（北京特電）

△我救護班の活動

浦鹽の留相場暴騰を來さん

鳳山丸浦鹽帰察談に據れば日本軍の出動は既定の事實として在留邦人は歡迎しつゝあり爲に留相場暴騰す可く期待され目下六百五十留を上下しつゝあり日本海軍の救護班は浦鹽海軍病院内にチエック軍の看護に當り居れるが近く軍艦にても同負傷者を收容し傍ら活動寫眞を以て同軍の慰藉に努むべしと（東京特電延着）

露國最近情勢

[illegible]民黨敵を絕叫し且つ徵兵強制を試み居るも其結果は僅に約六分の一[illegible]亘る獨軍約三十二個師團[illegible]十五個師團なるが[illegible]獨逸の努力は之を三方面に別ちて[illegible]ドガ湖間に獨軍一個師團駐在し居れるが[illegible]間の交通を斷つに在るべく又獨逸は[illegible]ツオログスへの進軍をも策し[illegible]芬蘭の間に不和起りたりとの確報[illegible]

△出兵問題と國民黨

國民黨は十九日全代議士會を開き犬養總理より外交調査會の經過に就き左の報告ありたり（東京特電）

米國政府の協同出兵提議ありたるもチエック軍援助の必要上若干の軍隊出動は現下西伯利の情勢に鑑み已むを得ざる處なるが出動兵數に就いては當初より何等の議論なく本野前外相の提唱に係る大規模出兵は全然今回の外交調査會に於ては問題と成らざりしなり又所謂協同出兵は到底避け難き處なるのみならず、寧ろ進んで是を爲す必要無きに非ず政友會方面にて此の規定的出兵を以て恰も自黨の勝利の如く云ふは滑稽の沙汰なり

△憲政會最高幹部會

憲政會にては十九日午後二時より本部にて最高幹部會を開き出兵問題に對する黨の態度に就き協議せり（十九日午後五時東京發廿一日午後五時着）

◇米鐵道技師活動

西伯利にありし米國鐵道技師はブラゴエチエンスクに來り露西亞を援助し黑龍江鐵道を占領せんと盡力しつゝあり（浦鹽特電延着）

◇獨逸大使暗殺者死刑

莫斯科駐在獨逸大使ミルバツハ伯を暗殺せる兇漢の一名アレキサンドロウイチは死刑を執行され他の一名ブルームキンは未だ逮捕されず（倫敦電報）

◇露都に暴動發生

ペトログラードにて暴動發生し數百名の兵士勞働者、社會革命黨左黨に依りて指揮せらる、兵士はパルシユシキー兵器廠を占領し赤衛軍と交戰數時間に亘りたるも遂に鎮壓せられたり（倫敦電報）

◇露都虎疫益猖獗

露都に於ては虎疫發生益々猖獗を極め毎日四百名の新患者及び多數の死者を出せり（倫敦電報）

◇日米海底電線復舊開通

遞信省發表＝グアム（大洋洲マリアナ群島中の最大島）ミツドウエー（大洋洲布哇島の西北の島）間の日米海底電線は十八日復舊開通せり（十九日午後二時東京發延着）

◇明石總督赴任

新任臺灣總督明石大將は下村民政長官と共に十九日神戸より郵船備後丸にて下關に上陸春帆樓に入り午後四時同船にて赴任の途に就けり（門司特電）

◇辭令

十九日左記の通り辭令ありたり（十九日午後零時四十分東京發同四時着）

陸軍主計監　田中正明
補陸軍省經理局長

經理局長主計總監　眼德三
免本職豫備役被仰付

◎令

十九日左記の通り辭令ありたり（十九日午後六時東京發廿一日着）

和歌山聯隊區司令官同步兵中佐　長野義盛
補第八十聯隊長

同　步兵中佐　石關春一
補第二十九聯隊附

第八十聯隊大隊長同少佐　西川清水
補和歌山聯隊區司令官

同　少佐　稻城豐穗
補第八十聯隊附

第十六聯隊副官同大尉　小川直造
補第八十聯隊大隊長

大隊長同少佐　勢三郎
補第七十九聯隊附

陸軍步兵學校教官同少佐　大濱石太郎
補第七十九聯隊大隊長

同　少佐　服部保
補第七十九聯隊附

同　第七十九聯隊附少佐　横山直次郎
補第七十九聯隊大隊長

◎内地米現在調査

既電の如く臨時外米管理部は今回外米管理規則第六條に依り本年七月末日正午現在に於て十石（即ち四斗俵廿五俵）以上の内地米（白米を含む）を所有する者をして其の現在の所有數量を屆出でしめ八月十日迄に各地方廳（沖繩縣を除く）より其の結果を農商務省に報告せしむることとし十七日其旨各地方長官に對し通牒したり即ち同規則第六條は農商務大臣又は地方長官必要と認むるときは米若くは麥を所有し又は之を保管する者に對し其の數量に關する報告を命ずることあるべしと定め同第八條に『第六條に依る命令を爲したる場合に其の報告を怠り又は虛僞の報告を爲したる者は百圓以下の罰金に處す』との制裁規定あり（東京）

◎露國債權と皮革會社

露國軍需品貨掛代金決濟の方法として愈々政府は民間の分千八百萬圓を引受くる事となり短期の國庫證券を發行する事に十九日決定したるが永登浦朝鮮皮革會社所有の對露商品未決濟分は百八十餘萬の多きに達し居り該債權は銀行に提供し低利にて巨額の金融を受け居れるに付右百八十萬圓の決濟を政府より受け得る事は金利より見るも皮革會社には頗る有利なる由

◎莨値上協定成る

來る八月一日より煙草稅令改正實施に伴ない各製造業者は一齊に値上を斷行すべきは既報の如くなるが京城府に於ける七製造業者は過般來値上率に關し種々協定中なりしが略決定せし模樣にて聞く所に依れば不日公表の運びに至るべく全鮮を通じて約二割内外の値上げを爲すべく中には從前の値にて値上げせざるものもある由

大阪より

▲水稻被害僅少　農商務省に達したる各地方の情報を綜合するに中國及び其他各地方に於ける農作物の被害程度に關しては未だ各地方の電信電話不通の爲め何等の報告に接せざるを以て不明なるが水稻の如きは挿秧後多少の時日を經たるを以て暴風雨の被害は極めて僅少なるべく多少拔き出でたるものありと雖も更に挿秧を爲せば復舊するを得て是れがため收穫不良を來たし不作を見る事無かるべしと信ず又桃、梨等の果實類、茄子、胡瓜等の野菜も多少の被害を被れるならんも是れ等の被害も極めて僅少なるべし大麥小麥類は既に收穫濟なれば其被害皆無ならん要するに今回の暴風雨の農作物に及ぼしたる影響は甚しく憂慮する事も非ざるべし

▲生糸保合氣丈　最近情勢に依れば目下生糸商況生糸及び羽二重類共に沈靜の狀態となり市價も弱含みを傳へ又紀青商況は六月下旬米生糸相場暴騰し取引なかりし爲め稍下落し關東特別飛切一封建七兆八八五信州上一番同上六兆八五〇の入網あり其爲めか標準糸一番は歐米商館側に於て相應に買含みの狀なるも高値に依然買控への狀にて買氣旺盛ならざる主力筋も形勢觀望の態度なれば捗々しき商談なく全く保合を持續しつゝある

▲鋼鐵代用品　米國加州サンチエゴにて鋼鐵と同一の強度を有するアルミニウム合金を鑄造する方法を發見され飛行機其他の器物を製作するに甚だ重要なりと認められたり此の合金は本邦製造界に於て最も注目する所なるが其内容能率等は判明せざるも先づ應用の範圍は飛行機及び器物の製造に限らる、さすれば之を艦船用其他兵器方面に應用するには更に研究を要する事と推測せらる然して鐵とアルミニウムの世界合計產額は鐵は八、一六〇％アルミニウムは四、六四四％の割合にしてアルミニウムは約九割の優勢を以て地殼を構成する成分中金屬の第一位を占め鐵は之に次で第二位を占むアルミニウムの無盡藏なるは勿論鐵も亦無盡藏なるも世界の需要量は頗る巨額なるも鐵の發見は頗る困難にして地下に潛む鐵の大鑛脈を捜出するも之が採掘するの困難を伴ひ現在發見の鑛脈にては今後年と共に其用途の擴大せらるべき時代來るべしとは既に明ならる所にして今回米國の合金を發見せる前提として更に鋼鐵の行詰る時代來らば鐵の缺乏は全く安全の地位に達すべしと斯業者は語れり（大阪支局）

◎鮮銀の增築

朝鮮銀行の增築案は不日決定すべきがその内容を聞くに新築箇所は現地金課の隣地にして二階建にて三階を會議室に充當し二階と階下を多分庶務課分室に割當つべし而して建築費約十三萬圓を要する由なり

◎鮮郵船貨客船

朝鮮郵船會社より橫濱製鋼會社に[illegible]

◇新國會議長確定

新國會の衆議院議長は王揖唐氏に確定せるも參議院議長は未定なり（北京電）

◇廣東非常國會行惱

廣東の非常國會は舊議員の南下を躊躇し居るも開議の法定數たる過半數にも達せず問題の議決不可能と觀察さる（東京特電延着）

◇獨軍の攻擊開始

十六日獨軍は佛軍前面二箇所に於て攻擊を開始し早朝先づランスの西南三四哩なるシヤトーチエリー、ブリニー間三十哩の前面に試みられ次いでランスの東ブルネー、モアンデ、シヤンパアニユ間二十五哩の前面に試られ獨軍はシヤトーチエリーにて佛軍戰線五十碼を奪取しバシマルヌにては佛軍を三千碼後退せしめたり獨軍の攻擊目的はランスにありランスを驅落せしめたる上更に南方に進擊せんとする如し（倫敦電報）

◎鮮人私立學校數

本年六月末現在朝鮮人私立學校數左の如し

道名	一般	宗教	計
京畿	六八	四一	一二一
忠北	一四	四	一八
忠南	九	一〇	一九
全北	四	一五	一九
全南	五	六	一一
慶北	一四	二三	三七
慶南	三二	一〇	四二
黃海	二八	三四	六二
平南	四七	九四	一四一
平北	八二	五八	一四〇
江原	二〇	八	二八
咸南	一三三	一六	一四九
咸北	四〇	三	四一
計	四八六	三三三	八〇九

即ち大正六年十二月末現在八百六十三校に比し五十三校（一般三十七校宗教十六校）を減ぜり

人事消息

▲齋藤陸平氏（忠北道事務官）廿一日入京
▲高橋猛氏（京畿道慶北內國通運釜山支店長）京城へ
▲同上事務官
▲田中丹兵衛氏（同南浦支店長）同上
▲松田邁氏（同新義州支店長）同上
▲齋藤猶一郎氏（前田釜山電車役）廿一日
▲山下文之助氏（東京實業家）同上
▲入京觀光團　廿一日夜入京

閑話

今度の戰爭は歐洲中心の戰爭なりと云つても一番多く金を使つて居るのは米國である▲一日の戰費が邦貨に換算してザット一千三百萬圓だが之を一秒時間に一つゝ數へるとすると一億三千萬圓を數へ切るには四箇月かかるとせば▲此の調子で八月迄に二萬の飛行機を造つて一擧に伯林を粉碎する計畫だとか▲何に伯林を粉碎して仕舞へば米國の義務は何處かへ飛んで行つて了うとは米人の大氣焰▲米國と云へば女連は相變らず勝手な熱を吹いて離婚訴訟を起して居る▲其內最も振つたのは先月十九日シヤアトル裁判所へラター・プセンと云ふ女が持ち出した訴訟である▲其の理由と云ふのは私の夫は金持であるのに自由公債の募集にも應ぜねば戰時貯蓄切手を一枚も買はない▲且つ大道に落ちて居た赤十字社のメタルを拾つて佩て居て赤十字社への出金を胡魔化して居る▲此の樣な始末で斯んな公共心の乏しい男を亭主にして居るのは肩身が狹く世間に面目が無いと云ふのである▲何處でもしみつたれは嫌はるゝが女房にも斯うやられては御亭主さんたるもの大に遣り切れまい▲處が世の中には又た斯う云ふ亭主を好く女房もあるから面白いだから世は樣々だ

時非偶感　一首奉呈　蠣洲將軍　成田畊石

兵禍西歐綜四年、殺氣東漸樓山川、忽驚霹靂自天起、殺落風悲浦潮邊、治兵傳令感如何、叱咤早天雷一過、成嚇鄰邦非我願、百年大計祈平和

下痢、腹痛には　ヘルプ

新荷著　スポツル製　懷中時計

アンクル機械　懷中時計（▲印はラヂユーム入）ニツケル側　十八形　腕卷時計　ニツケル側　[illegible]

一、當商會の商品は代價低廉確實なり　一、御注文は代金引換又は前金にて　[illegible]

時計、蓄音器、自轉車、洋傘、ミシン、洋酒、各國貨物直輸入商
オングレツシレー商會
京城本町二丁目　電九七二

◇納涼特別興行◇

賜天覽　伏見宮御殿

本日より臨時特別公開（六日間限）

伊國大イタラ會社不朽の大作　生命保險金六百萬圓傷害保險金四百萬圓（總出演カビリア俳優）

巨漢マチステ

アルプス山中千古の積雪を背景とし快漢マチステが絕倫の怪力快腕を揮ふ空前絕後の大活劇を見よ

應援辯士　西島天眠來る

◎第四　百萬弗の秘密　全四十六卷內第八、九提供

◉チヤプリンの總理大臣　全二卷

第一劇團大井新太郎一派出演

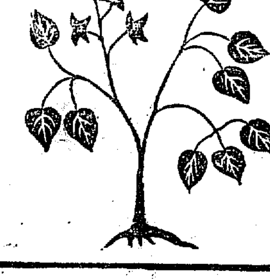
◎新派悲劇　雛祭　全四卷

七月廿二日より

黃金館

電話二千二番

淫羊藿エキス　朝鮮人蔘　優良強壯劑　藥草　進種強壯妙藥



內地並朝鮮絕好なる中元贈答物

一、神經衰弱症　一、胃腸病　一、ヒステリー
一、貧血症　一、腎臟病　一、ヒポコンデリー
一、腎虛病　一、生殖器病　一、老衰
一、肝臟病　一、リウマチス　一、精力減退

以上に依り適應症左の如し
一、精力を盛んにし精神を爽かにし聽力を增し元氣を良くす
二、思考判斷及び記憶力の減耗を癒す
三、讀書計算の疲勞を癒す
四、安眠し亦眼の疲れを癒す
五、筋骨の疼痛を癒し又疲勞を恢復す
六、消化及び便通を良くす
七、產前產後及病後の衰弱に良し
八、血の道氣鬱症に良し
九、子なき人に良し
十、貧血虛弱を癒し營養を良くす
十一、手足腰腿の冷ゆるに良し
十二、陰萎遺精及子宮病に良し
十三、腳氣に良し
十四、長壽なるべし

定價　二十瓦入金壹圓　三十瓦入金壹圓五十錢　四十瓦入金壹圓九十錢　五十瓦入金貳圓三十錢　送料　鮮內二十錢　鮮外三十錢

全國一手販賣　京城太平通り　京城日報社代理部　電話長六〇〇九番　櫻內十八番・振替京城三〇〇番

京城特約店　山岸天佑堂　北島支店

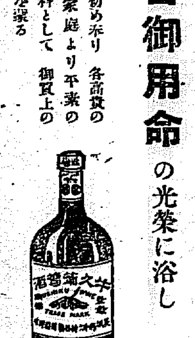
內外人の上流社會に喧傳愛賞さるゝ

純國產　牛久赤白葡萄酒は

畏くも宮內省御用命の光榮に浴し

同時に伏見宮　華頂宮　久邇宮　梨本宮　御家庭より平素の御料として御買上の榮を蒙る

光榮



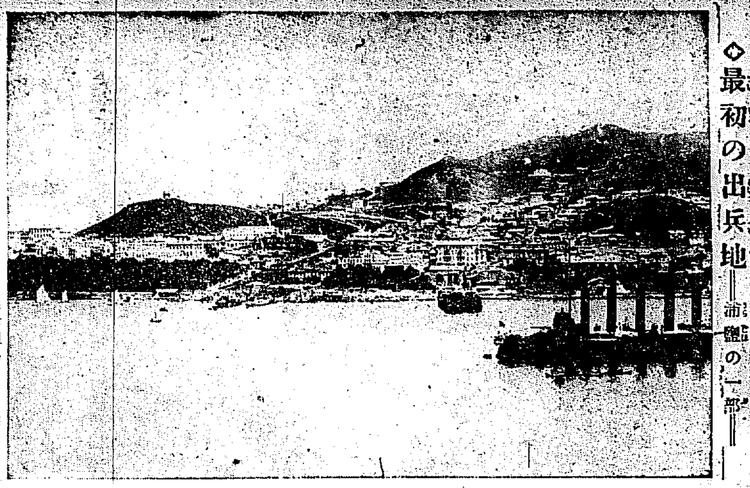
品質優秀價格低廉なる所以

本品は茨城縣牛久神谷葡萄園に移植せる佛國種優良生葡萄の實より搾取せるまゝの生葡萄酒にして品質最も優秀加之運賃關稅等の諸費は一切不用なる爲め極て亦價格頗る低廉なり

東京本町　近藤利兵衛

◎學士連の同

…は恐らく過激派の勢力衰頽に至る如何[illegible]現在露國に於ける政治…[illegible]…表へつゝあるを示せり過激派は[illegible]兵力は…芬蘭北部より黒海方面に[illegible]…[illegible]…ウイボルグ[illegible]…[illegible]



◇最初の出兵地—浦鹽の一部—

日本の援助を熱望するデルベル政府の人々
—浦鹽の昨今—

チェック軍援助の目的で我兵を繰出すと云ふ浦鹽は漁村から發達したもので今でも沿海州一帶漁業の根據地で商業、林業、鑛業等も附近に大寶庫を控てゐるから随分盛んであるが此等はハバロフスクに及ばぬやうである、漁業は年々日本人の勢力を増大し今では沿海漁業の半數以上が邦人の手に歸してゐる、林業や鑛業で

◇米人の活躍 說が喧傳されるが一種の幻像に過ぎず邦人の事業も決して負けてはゐない、日本陸戦隊は露人の間にも信望があり多くの露人は金は米國、武は日本と先入的に信じてゐるやうである極東に鼎立の形あるセミョノフ、ホルワット、デルベル三派の中セミョノフは言はずホルワットは專制的で一般露人は日本の後援（事實ありはしないが）さへ無くなれば

◇自滅する位 に考へ非常に不人氣である、デルベル政府は昨年十一月イルクツク全西伯利大會で選擧した憲法議會の任命したもので形式的に西伯利正統政府と言ふべきである、デルベル始め閣員の主義は立憲民主で現露國民に信事される

◇民主々義を 秩序規律ある政府の下に行はうと言ふので兎も角も全西伯利に亘り相當の根據を有つてゐる浦鹽では土地の有力者ボタニーンが入閣を拒絶され露人に信頼されてゐる我陸戦隊は未だ一般市民とは親密でない爲日本に對する信頼は非常なものでデルベル首相でもペトロフ外相、ローロフ藏相でも日本の諒解を得て其實力的援助を得なければ倒壞の外ないと語つてゐた位

◇外相と藏相 は近く或重大要務を以て來朝する筈でデルベルを親獨だの親米派だの言ふのは見當違ひの揣しいものである、兎に角多少具眼の士は總て日本の地位と實力を認識し信頼的傾向を有つてゐるから事を起すに當つても餘程愼重の用意が望ましいと思ふ（某陸軍將校談）

八幡製鐵瀆職事件
公判に移さる ‖桝巴の罪狀‖

福岡地方裁判所に於ける八幡製鐵所の瀆職事件に就き桝巴陸龍、堀吉太郎、鶴賀は二十日豫審終結同公判に移されたり、桝巴は押川長官の勢力にて巨利を得たるより謝恩の意味にて長官の令弟黒田乾郎の窮狀を救濟し一萬圓を贈與したる事もあり又桝巴は大阪鐵工所より運動費として十萬圓の報酬を獲得したる事などありと（福岡電報）

飛行中の生理的變化を
富士山で研究

所澤航空隊附の寺師軍醫は航空機に乘りて高空を翔る人の身體が如何なる生理的變化を來たすかを研究する爲め富士山巓に登り當分頂上に滯在して研究に着手した、一行は七人にして陸軍々醫學校の小泉一等軍醫正も其中に加はつて居る寺師軍醫の研究は主として飛行機操縦者の上空に於ける生理的變化に就いてであるが小泉軍醫正はそれよりも廣き範圍の研究で空氣の稀薄な場所に於て人の腦神經は如何なる變化を惹き起すか血液は如何、心臓は如何、其他生理上の總ての變化に就いて研究するのだと云ふ、此研究は獨り軍事上のみならず醫學界に益する事大なるものがあらう

臨時派遣隊の編成
全く一種特別のもの…命令一下を待つ小倉師團

小倉第十二師團に對して果然『臨時派遣編制要領』なるもの達す此の編制要領は現に我海軍の地中海及び南洋に出動し居る編制要領と同一にして普通の動員計畫にも非ずさりとて支那青島其他の駐屯軍の派遣編制と等しきものに非ず普通の動員計畫と駐屯軍派遣編制の中間位の

△…一種特別の ものにて其内容を詳記する能はざるも現役兵を以て之を編制し出動命令に接すれば歩兵は二十四時間内に門司より乘船するものなるも三日目に衛戍地出發門司に一泊して翌日乘船すべしといふ事云々編制要領中に命令しあり

△…機關銃隊 も目下十二師團にては北方歩兵聯隊中に一中隊隷屬し居るに過ぎざるも該要領中には歩兵一大隊に一中隊を隷屬せしむる事となり更に注目すべきは我國獨特の新武器輕迫擊砲を歩兵全體に携帶出動すべきを命じありといふ而して師團參謀部は松山參謀長以下此の新編制の手配の爲め

△…徹夜執務 に熱中した日織り十八日來殆んど連續なるも既に萬端の準備出來今は只命令一下立所に出動するを待つのみとなれり（二十日門司發）

輕迫擊砲
◎獨特の新武器 小倉師團にて教練中!!!

第十二師團が出動を命ぜられたる暁は各歩兵全體が携帶し行く筈なりといふ輕迫擊砲は東京陸軍兵器本廠より十七日小倉兵器支廠北方倉庫に到着同時に陸軍歩兵學校より教官一名差し十八日より小倉歩兵第十四聯隊練兵場に於て其操縦法の教授に着手したるが小倉兵器支廠員は十九日午前八時高橋支廠長以下全部歩兵學校より來れる教官と共に先づ北方倉庫に至り輕迫擊砲を受け取りたる上午後小倉歩兵練兵場に引返し此所に集合せる大分聯隊より選抜して來れる歩兵下士卅五名福岡聯隊よりの同上十七名北方小倉兩歩兵聯隊よりの同上數十名に對し右の教官よりする裝置射撃法解體並に搬法其他詳細の教授を見學する處あり教授せられたる大分福岡の下士は直ちに歸隊して隊全部に更に教授する筈なりと（十九日門司發）

大型驅逐艦 神風進水
淳宮殿下台臨

舞鶴海軍工廠にて廿日大型一等驅逐艦神風の進水式を擧行せるが淳宮殿下の台臨あり頗る盛大なりき（舞鶴電報）

人と紙の中に埋れて揮毫
朝鮮書畫協會の揮毫會

朝鮮側の一流書畫家を網羅して組織した朝鮮書畫協會の第一回揮毫會は豫報の通り廿一日午前十一時から鍾路の大韓亭に開かれた出席した書畫家は心田、海岡、小琳、海其他何れも當代錚々の名家ばかり約廿人材料さへ買へば潤筆料要らずで大家の書畫が手に入ると云ふので開會前から書畫の希望者は續々詰め掛け十二時頃には廣い大韓亭も溢れる許りの人で書畫家は人と紙の中に埋まつて汗を流しながら筆を揮つてゐる無料の席上揮毫だと云つて一枚も疎忽にせず細かい點に念を入れて丁寧に書き上げたのは何れも感心な當日の來會者は約三百名の中內地人が朝鮮人よりもズーッと多く中に李完用伯、閔丙奭子、尹澤榮侯、趙重應子其他朝鮮貴族が畫帳を持つて書畫家の面前に堂々廻りをしたながら自分の畫帳の順番を待つて居るのが衆目を惹いた

◇朝鮮書畫協會の光景

海員養成所
八月一日より開所

遞信局にて仁川に開設すべき海員養成所は愈々來る八月一日より授業を開始すべく修業期間は六箇月中內三箇月を席上學科に充て殘餘の三箇月間は之を實地練習に充つべしと云ふ而して授業は當分の間仁川海事局出張所樓上に於てし實地練習は朝鮮郵船其他の汽船に分乘せしむる筈なるが生徒は在所中月謝を要せず席上學科修業中は食費として月額九圓以內を給し實地練習中は船主に於て食料の外手當として月額六圓以上を支給すべし目的は下級海員の養成にあるは勿論なるが之等は漸次船舶職員に採用せらるべき資格を有するを以て將來頗る有望なるべく入所者資格は滿十五歳以上二十五歳迄の小學校或は普通學校卒業程度の者に限ると因に當分の間養成所を仁川商業會議所內に置く事となれるを以て希望者は同所宛願書を提出すべしと

富士製紙火災

十九日午前三時富士製紙工場燒失し損害額七八十萬圓の見込なり（東京電報）

長唄正聲會の『鶴龜』

煙草販賣業者は
恁んな所に注意せよ ‖八月一日から煙草稅令が變る‖

今回朝鮮の煙草稅令が改正されて八月一日から愈々實施さるゝ事となつた其れで京城府廳では消費稅其他の關係から一般小賣業者及び製造業者に對し夫々違反なからしめん事を慮つて之れに關する申告並に注意書を各關係者に配付する手筈になつて居るが其注意事項の

◇主要點は 本紙に屢々書いた通りであるが尙ほ京城府では來る二十四、五日頃から吏員約二三十名を派して煙草各小賣業者に就いて現在品其他に關する調査を爲す筈であるが右は八月一日の封緘並に定價章下付の際に提出して貰ふ申告書を夫々照合する爲であると言ふ事である一般小賣業者は此際當局の注意書を熟讀して置かねばならぬ即ち定價を表記しある

◇持越煙草 には總て府郡廳から交付された指定の封緘章及び定價章を必ず貼付して置かねばならぬ又定價表記のない持越煙草には改正定價のスタンプを押捺して貰はねばならぬ是れに關しては京城府內のものは明治町元漢城病院跡で取扱はれる事になつてゐるもう一つ重大な注意は八月一日に持越した製造煙草は消費稅金の關係上

◇八月五日 迄に所轄府郡廳に提出しなければならぬ之を犯したものは罰金又は科料に處せらるゝ筈である但し右現品提出は總て定價を表記してないものに限るものであつて先づ外國製造品の樣な類である之れも矢張り京城府內の分は明治町元漢城病院跡で臨時取扱ひを爲す事になつて居るから右期日內に現品その

◇種類數量 等を記入したる申告書の届樣式を持つて行かなければならない、以上の如く稅令の改正に由つて市內の賣は一齊に二割內外の値上を實行すると言ふ事になつた一般の消費者側から言へば値上げを實行しない以前に當て所要量を買溜くも亦一策かも

敦賀色めく
救護班と將校が一時に到着して 鳳山丸滿員

敦賀は赤十字社救護班の先發隊多數の陸軍將校等一時に殺到せる爲め市中俄に色めき渡り敦鳥連絡船鳳山丸は忽にして滿員となりたり（敦賀電報）

恐るべき少年

全南[illegible]島郡青山島林兼組出張所雇人[illegible]秀雄（一八）は同所金庫より金五百[illegible]を盜み出し莞島邑內に高飛し[illegible]中を逮捕されしが同人は一昨年[illegible]籍地にて窃盜犯に依り懲役一年に處せられたることありと同人は係官の取調に對し年齡を十四歳なりと答へしが其後年齡は全く十八歳なるも一昨年入獄中十四歳なりと稱せば刑罰も免るゝよし同監の者より聞き居りし爲め殊更に詐稱したるものなりと

京しい撥の冴
賑ふた長唄正聲會例會

◆杵谷正三郎を中心とする長唄正聲會第一回月並會はサッポロビール樓の下に廿一日正午より千代本の樓上に於て開催された、正午より折柄の雨が霽かつたので庭に面した冷しい大廣間もきつしりと聽衆で詰つた

◆番は鶴千代久遠の可愛い處から始まつて十數番に移つたが就中、小穀治では安十郎安住婦護士の唄で大喝采を博した蒔浦浴衣では泉山牟西村氏が唄、水青嘉岡田氏が三味線を引受けて何等修飾もなくやつてのけたは豪氣だつた

◆當日の[illegible]物は何んといふても[illegible]で唄は三光亭山田[illegible]三味線は正木[illegible]じく上調子は吉田サッポロビール出張所長が引受け下方には花月の一若花本の菊千代といふ顔觸れ「滋し」五十吵けん金銀のあたり」から緊張しきつて捩の撥き小鼓の響、太鼓の音賑やかに喝采の裡に終へた、次の四季の山姥では、久三、その、調喜、小染、嘉代などの粟賊で洗練した撥の冴に聽かせ午後七時閉會した

◆當日の聽衆には主として滿鐵紳士令夫人等が多數を占め頗る盛會であつたのは嬉しかつた

◎八木奘三郎氏（考古家） 關東都督府博物館囑託として赴任せる同氏は旅順吉野町二ノ八號に卜居せり

◎聯合京城み淨瑠璃會初日 京城の各派聯合京み淨瑠璃會は既報の如く廿二日より七日間壽館にて開催の筈なるが初日は金山の延玉氏の飛び入りあり語り物は次の如し

御殿（入登）太十（登遊吉晉登太夫）梅由（千島系梅若）日吉三（玉家玉次系龍）合邦口（釜山延玉森龍系）合邦奥（鬼十系良振）河渡（魚水系梅若）

苦境に立つ

…知れない節土の樣な結果として北條不良貨を貯藏してる樣な者は非常な

◇苦境に立たねばならぬ一般市場に賣れないものゝ及び不良[illegible]のは實せられない[illegible]謂ネギものは[illegible]賈に拘はらず[illegible]價に依つて規準の稅金を賦課せらるゝから特價で賣出しをしてゐる樣な品物は大打撃を被るであらう斯る品物に對しては輸出を爲して原價を得るより外には利便な方策は見付かるまいと思はれる

道路工事[illegible] 一來[illegible]澤長湖院間三等道路修繕工事右競爭入札ニ付ス詳細ハ七月二十二日以後ノ朝鮮總督府官報ニアリ 大正七年七月廿二日 京畿道

鐵道局 拂下品販賣
夏紺セル洋服 多數
夏紺小倉洋服 多數
事務服として最適當品 人夫用として最適當品
冬物絨服 同外套
冬小倉服 毛皮胴着
チョキ各種 多數
軍隊拂下品 一式
和洋中古衣服類 一式
新調洋服類
右各々御羅…御注文に應じ可申…多少に不拘御[illegible]被下度候
南大門通一丁目[illegible]金子商店 振替口座京城三六二
十七八歳以上の店員入用本人來談

陸軍拂下 佐藤古着店

◎双眼鏡◎
◎十五形六枚玉 十二圓
◎十三形六枚玉 十一圓
送料鮮內十二錢 外三十錢
右僅少に付至急御下命願上候
京城太平通電話構內一八番
京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

最新刊
名所旅行案內 定價一、二〇 改正新貨…
近代倫理學大集成 三、五〇
東都…名…三、五〇
…及稅關…二、〇〇
島崎藤村著 海へ 定價一、五〇
伊大…道談 一、五〇
トルストイ全傳 …一、二〇
愛する心の…
進むべき…
天外著 一人釜 …一、〇〇
エマアソン…
マドロスの悲哀 …一、〇〇
…こ入 一、二〇
鮮語階梯 定價十六錢
…に…
日蓮聖人正傳 …

京城本町 大阪屋號 電話…振替京城一二五七三番

京日案內
普通一回前金 番外一回前金
一拾錢 七錢
中込中の後從…
六回以上の御申込は特に…
御照會は返信附にあらざれば…
暫延 郵局小並に看護婦入用 仁川 松本病院
希望者來談
貸家 大和町一ノ一七 間數四
京城 十家貸 十三間 十友會社（電話六二六番）
融通 月收の御方へ極秘迅速融通す 御報何上候 京城大和町三ノ二式（柄澤前）起本屋

子宮病血の道と神仙湯 リウマチスに惱む人は

本劑は せんきリウマチス神經痛と 子宮血の道ヒステリー及 慢性胃腸に 能く効を奏す

◎こんな徵候 腹、腰、手、足、背、脊、肩のつり、痺れ、しびれ、又は痛、彼處此處と移動し、何となく憂くるし腹張り込み腹なり胸つかえ滯飲、食進まず又は進過ぎ便秘又は下痢、寒惡逆上血、眼の耳鳴り、頭重、齒痛、肢冷ね夜眠られず、腹に力なく腰足に力なし、根氣薄らぎ記憶衰ふ…物事に感じ易く、顏手足の浮腫等子宮病血の道と病氣及ウマチス神經痛の徵候に腸より起る人むは片時も早く神仙湯を試みよ

價 五週三週一週 五十一錢 …

本舖 名古屋市東區京町一丁目 荒川長太郎 合名會社

何れも 樣…難症と…の論なく…試み…神仙湯は…の良藥にして今や全國各藥店にあり

彼是と迷ふ無く 能く効く良藥神仙湯を試みよ現に百万の…を救ひ…多年不治の…血の道やヒステリー、數年難治の子宮病を始め…の方々が神仙湯の御服用で漸次快方に赴き遂にはスツカリ快癒し…保存一般の…に供す…へ…の病に惱む人あらば…

蠅取散 警務總監部認可 衛生無害 定價毎個金拾五錢 ハエを殺すは之より早き法なし室の內外を問はず少量を撒布せばハエは直に死する事請合其外あらゆる害虫にも有効保證
かとりたどん 蚊取線香用 定價壹箱二十個入金貳十錢 火の代用として壹時間以上を保ちカトリ用として此れ以上の品なし
朝鮮一手販賣店 京城府黃金町三丁目一九一番地 ㊇山本商會
各地特約店御希望の向は御照會を乞ふ

蠅退治（ST式固形石油乳劑） ハイの ウジ と タマゴ を殺し根を絕つて藥を枯らす根本的蠅の驅除劑 壹打 定價二拾八錢 郵稅四錢
總發賣元 熊平支店 電話長六二四番・三壹一五番 振替京城一二二番
大販賣元 京城日報代理部 電話構內十八番 振替京城三〇〇番

內科 呼吸器病 小兒科 腸胃病 婦人病 今村醫院 京城若草町大通り 電話一八三一番

植物油 胡麻油 荏子油 大豆油 蓖麻子油 同白絞 棟油 菜種油 東柏油 同白絞 ボイル油 並に油粕
謹啓各位益々御清穆の段奉賀上候扨て弊所左の製品は卸小賣共特別廉價を以て販賣可仕候間多少に不拘御用命の程偏に奉願上候
京城南米倉町 京城製油所 電話長一六三〇番 一九一七番 五九五番

產科 婦人科 醫學士 二宮亮吉 二宮醫院 京城壽町 電話一〇一一番

滿天下の賞讚を博したる人蔘エキス 定價內用 △七日分 金五十錢 △十四日分 金壹圓 △二十日分 金貳圓 △四十七日分 金參圓 △八十五日分 金五圓 △百八十五日分 金拾圓

陸軍御用 元祖 朝鮮高麗人蔘（白蔘 尾蔘）直取引貿易商 京城本町一丁目
人蔘エキス本舖 津村兄弟商會 本店 京城本町一丁目 電話一四八〇番 振替京城三五一番 取引百三十銀行
津村兄弟商會支店 京釜線大邱驛前 大邱支店
京城本町二丁目 山岸天佑堂
京城本町四丁目 木村藥舖 京城本町二丁目 北島藥舖 其他朝鮮全道四百七ヶ所
日本各府縣、樺太、北海道、臺灣、支那、滿洲、三百廿ヶ所に特約販賣致させ居候間御用命願上候萬一品切の節は本店に御注文被下候はゞ直ちに送達申上候
大特約店
品質優良藥効の顯著なる人蔘エキス

妻の心（四十四）

七の六　小林蹴月作　武内桂舟畫

讎ひ、綾子にあらずとも、斯うした晩に什うしてゆつくりと落着いて瞼を合はす事が出來やう。一ツ一ツぶーんと來る蚊の聲も病中の身には、喉を當だゝす耕ごと云ふので、お伐が氣を利かして、新麗の付いた白絽の蚊帳を吊つて呉れた中に、しとしと降りの梅雨の雨の音を聽きつゝ、綾子は、燃えさして、獨り蚊帳越しの薄暗い電燈の灯に面を照らさして居るのであつた。膝に置く兩の手首は、痩せ落ちたやうであるし、肋骨の數ながら細りの氣付くほどに肉が、氣の加減ばかりでなく、著しく見えほらしい感じが傚つた。『此の姿だもの、良人が嫌ふのも無理はない………』

綾子は、又しても熱い涙を滾した。次の間には、お伐が晝の忙しさに疲れた夢を結んで、高鼾の聲が憎らしいほどに聞ねる。

『……今方打つたのは一時のやうだッたが、旦那様は矢張お歸りになつては下さらないだらうかね……。』

時計八三郎は歸つて來ぬものと斷念めては居るものゝ、よもやと心に引かさるゝのは、矢張良人を思ふの切情なのである。後から後からと、突ッかけて來る涙は、庭面の雨よりも猶ろ激しい。

『あゝ、外の雨は、明日になつたら晴れるかも知れぬが、妾の此の涙の雨は、何時晴れる時節が來るんでせう。とても妾の命のあらん限りは………。』

綾子は魂のぬけた形體のやうにぐたりとなつて、少時衾の上へ身を横にして見たが、それでも矢張ころりとする事も出來ない。つまり、病體の方は、病氣と煩苦勞とに疲れぬいて居るのにも拘はらず精神の眼が、冴ねに冴ねて亢奮しきつて居るからである。

『……阿母さまは、妾を意氣地なしのグータラだと云つてお叱りなさる。良人は妾を涙ばかし零して居る陰氣な幽靈のやうな女だと思る。意氣地なしでグータラで、泣き脆い陰氣な幽靈のやうな女……それが本統に妾なのか知ら？それが本統に妾の全體であると爲たらば妾が阿母さまに盡して居る赤心、妾が良人に捧げて居る愛情……夫の行爲は、影も形もないもので有らうか？柳こ柳この間に挾つて居る妾の此の苦心、此の骨折……此の云ふに云はれない煩悶苦痛は阿母さまの眼にも良人の心にも感じては呉れないのであらうか？妾の眼から融こ降る此の熱い涙は兩方の枷に縮めて縮め付けられて自然に搾り出て來る血の涙とは、氣付いて下されぬのであらうか？親族會議の結果は什うあらうと、阿母さまの剛情我慢が何處まで強からうと、妾の良人は……妾の生涯の良人は、旦那様以外にはないのである。七年前日比谷の大神宮の神殿の前で、夫婦の誓ひを立てた時からちやんと定つて居るのである。日本の御祖先たる天照大神が立派な證人に立つて居て下さるではないか。從兄妹同士には違ひないけれども、彼の櫻井の順さんなんぞ……阿母さまは一體今時分になつてから、何を穿き違へて被在るんだらう……。』

綾子の決心の在る所は、正しく此の通りである。單純と云へば單純、率直と云へば率直、小膽過ぎると云へば小膽過ぎるかも知れないが、所謂良妻を目安に置いて事を働く當世向きの女とは徹頭徹尾頭が違つて居るのである。それからそれへと、考へれば考へるほど――思へば思ふほど、綾子は、愈々夢路に入るどころではなかつた。ぱちり眼を瞬いて、蚊帳の天井を凝視めるともなく凝視めて居ると、其處へ忽焉として、一個の大きな男の顏が現はれて出た。

品質本位
人參エキス　チンキ
其他諸製劑
京城南大門通二丁目
朝鮮化學製藥株式會社
電話一三二六番

主婦に申す

西洋の話に我子が出水の後の河を渡らうとしたのを父は、所詮此の危險な川に乘込んだ我子は命はないものと最う悲しみの餘りに眼を閉ぢようとした▲併し此時若し其の父が『あ、危ない』とでも一言發したら憐れ其子は忽ちに逆卷く水に捲き込まれるであつたらうが、父は俄に心を取直して『此の位な河が渡れぬやうなら、乾度處分してやる』と怒鳴つた▲此の叱り聲を聞いた子供は眼前の恐ろしき水よりも後に受くべき父よりの叱咤に氣を取直して敢然として勇氣百倍其危險を冒して首尾能く父の許に泳ぎ著いたと云ふ話がある▲子供が危い處に立つたりしてる時に親が吃驚して悲鳴を擧げるとは餘程考へなければなりません、之を勵まして其危きから逃れる樣にしなければならぬのです▲又世間には能く試驗を受ける子供を勵ます爲めに試驗の困難な事を說き聞かすものがあります、之は却つて子供をして試驗を恐がる習慣をつけさするものですから能く注意しなければなりません

鷄卵の見別

夏は卵が腐り易い時ですから注意すると飛んだ腐つた卵が買はせられる事があります、其處で卵の簡單に鑑別する方法を申すと先づ一合ばかりの水に食鹽三十二匁ほどを入れて其の中に入れると生まれて一日位のものは水の底に沈み、三日位のものは水の中に浮びます、五日以上も經つたものは其日數の割合によつて上面へ浮き上ります又卵の貯藏法にも種々ありますが一番手輕なのは乾いた木炭粉か籾、赤小豆の中へ尖つた方を下にして埋めておく、もう一法は卵が浮き上るほどの濃い食鹽水を作り鷄卵を沈めてから引上げ乾かして箱の中に貯へる一年も保たせるには清水三升五合に生石灰百二十匁を加へて一晝夜放置き其中へ卵を入れておくのです

松葉牡丹

五の日十の日會　浮碧　俊選

□
松葉牡丹眼に映ゆ吾が字くずして選む
松葉牡丹の道が圓形で女が一生懸命步む
吾家男女出入と松葉牡丹に

口　島堂
松葉牡丹さん雨跡のピンピンは蟲
小冊が當座の小遣を持たせ松葉牡丹
人妻松葉牡丹の上の洗濯の泡

○新ペイント(水性三慈ペイント)今回三井物產株式會社より賣り出したる大速三慈油房製水性三慈ペイントは最新の發明に係る物にして最も其特色とする處は乾燥三十分位後用時日を經るに從ひ一層其特色を發揮し耐水性耐火性に富み室外用としても理想的なる點にある因に鮮內一手販賣京城本町小森商店に付き聞く處に依れば豫想外の好評にて先般試に引きし物は瞬く內に賣り切れ目下引續き新荷移入中なりと云ふ

○波多野式增糸劑　東京西ケ原東京振農社化學部にては東京高等蠶糸學校教授波多野岩吉氏の發明なる右增糸劑を今回當地に使用の結果成績頗る良好にして同劑の特徵は滿桑の儘誘食し得て病蠶を未然に防ぎ且つ收繭量一割以上の增加を見る新發明なりと

○最新なる珍書　之な四六判活字もて百頁に上り而も之に地圖二十個を挿入したる書籍定價十錢にて發兌せしとは安いものにし此の書は國民當用世界常代地理にて著者は志賀重昂氏にして其見識の宏大且つ斬新なるは何人も一讀を要すべし

新刊紹介(到著順)

▲マクベス、ウイリアム、セーキスピヤ(市川三喜氏著)同書はシエーキスピヤの作物に對する明確なる註釋書である、シエーキスピヤ時代の英語と現代英語との異同共に時代も思想も懸け離れた不朽の名著の難解させらるゝを遺憾なく平當な註釋が施されてある研究者好個の資料なる可し(一圓二十錢東京々町富士見町研究社)

▲婦人界(八月號)美麗なる口繪寫眞の外、世帶もちの上手下手、夫の留守を預る妻、夏婦人の身だしなみ、夏の食物貯金法を利用した經驗、嬰兒のたれこ汗もの手當手易い蠅の驅除法、食器の磨き方と洗ひ方、客の喜ぶ飲料と菓子、魚のよしあしな見分ける法、手輕な夕食の惣菜其他及附錄家庭取締りの卷(一十錢、東京々橋區疊町一東京社)

▲日華之實業(關西經濟號)三十錢東京市町一〇七二共社

▲寫眞タイムス(一の一九)內外時事の寫眞なる寫眞二十八(枚二十五錢、東京々橋新肴町一八明治製版所)

▲スネーク(四の七)翻譯紅い家オスカ、ワイルド論斷片、小說、妹の商標治の金、悲報を抱いて、詩月日を薬て、等(二十錢、東京麹町區上六番町四三洲合)

▲少女講報(八月號)綺麗な二十數頁の繪報あり讀物としても興味多き有益の記事を滿載したり(二十錢、東京々橋區疊町一東京社)

▲自動車(創刊號)帝國自動車保護協會出版部より發行せる自動車に關する專門雜誌にて自動車の過去現在及び將來の社說を始め內田遞信次官、岡田將軍、山中佐其他の意見論文其他視察會社重役の諸說數多外國の嶄新なる寫眞をも滿載す、自動車に興味を有する車に關する智識を網羅す(二十五錢、東京麹町區內幸町一帝國自動車保護協會出版部)

▲日本之開門(三四)(二十五錢、下關市東南部町一四七關報社出版部)

▲中學講義錄(三)(月二回六十錢、東京、神田駿河臺袋町　大日本國民中學會)

▲實驗安價生活法(國民新聞社編纂)本書は先に國民新聞社が簡易安價生活法に就き實驗と理想を弘く江湖に求めたる答案を取纏めたるものにして時節柄何人も一讀すべき良書なり(六十錢東京々橋日吉町民友社)

▲主婦之友(八月號)生活上に於ける信心の力、廢物利用より節約利用規律正しい生活、避暑も手術も要せぬ子宮新治療法、溫泉に行く婦人の心得、夏の簡潔の生活の經驗等(二十錢、東京神田表神保町　東京家政研究會)

▲新國民(七月號)十五錢、東京神田駿河臺袋町　日本國民中學會

▲日の丸(八月號)十五錢、東京四谷エビス町文教社

▲經世(二五)十五錢、東京芝田村町六共社

▲實業之世界(一五の一四)十八錢　東京麹町區有樂町一の四共社

▲碁界新報(一一の七)二十錢、東京牛込下宮比町六共社

▲自由評論(七月號)十五錢、東京赤坂田町七の一三共社

▲朝鮮鐵道青年(八の七)朝鮮龍山鐵道構內朝鮮鐵道青年會

▲警務彙報(一五八)十五錢、朝鮮總督府警務總監部

▲ジャパン、タイムス學生號(二三)十三、東京麹町區內幸町一の四同出版所

讀者の領分

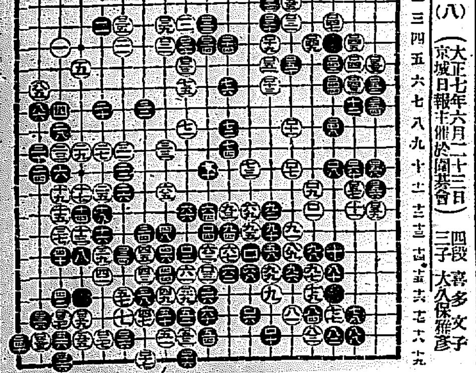
▲先般貴社募集東京村井兄弟商會提供懸賞に對し小生第二等に當選入賞の榮を得早速サツポロビール大瓶二打御惠與に預り難有御禮申し候當店は新店にして前途有望あるの時に於て斯る光明(僥倖)にも浴し得たるは開運の前兆として此度に大盃を擧げ自祝致したる次第に御座候終に貴社の益々御發展を祈り上候(平壤旭町二十七番地恒成錄郎)▲先達て貴社御發行の京日にて拜見しましたが取次店は大阪とかにて新案特許米國人の發明にかゝる耳の近かくなる器械を告してありましたが彼れは何所か教へて頂ひます(遠耳生)▲本紙愛讀者の御家庭に於て琴又は『オルガン』御不用にて御讓り下さる御方は本欄まで御住所を御知らせ願ひます(愛樂生)▲亀頭子供の百日咳が大流行醫者に診せても保持永引くことゝて大した効驗もなく每夜子供達の激しく咳き入る苦しみは殺さして見るに忍びません咳き止めの良い御存知の御方は何卒本欄にて御教示を乞ふ(子の母)▲令近の本欄に度々出て居ますよ(保)▲軍司令部へ御伺ひ致します明治四十二年末教育補充兵でありますが該年の者は本年度の簡閱點呼には召集なしと聞きましたが事實でありますか事實でありましたら如何なる手續をなすれば宜敷ですか又召集されず共手續をなする必要がありますか御手數恐入りますが御教示を願ます(職人生)

院長　醫學士　森　定吉
(芙蓉醫院改め)
內科　小兒科
森病院
入院隨意
京城明治町三丁目舊鶴田醫院跡
電話二六二三番

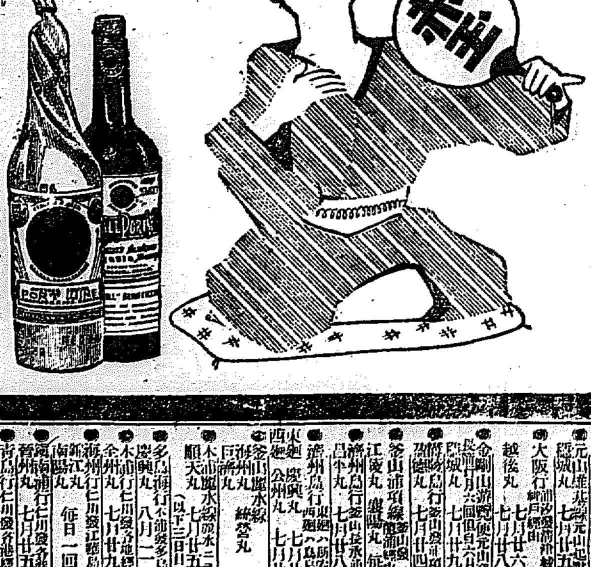
碁戰(八)

(大正七年六月二十三日京城日報社催於圍碁會)
四段　喜多文子
三子　大久保雅彦

○四一 は五　●四二 に五　○四三 は六　●四四 に六　○四五 は四　●四六 ほ十　○四七 劫　●四八 に三　○四九 に八　●五〇 ほ四　○五一 へ五　●五二 さ六　○五三 ろ五　●五四 ろ六　○五五 ろ七　●五六 へ二　○五七 へ十二　●五八 ろ十一　○五九 は十三　●六〇 は十

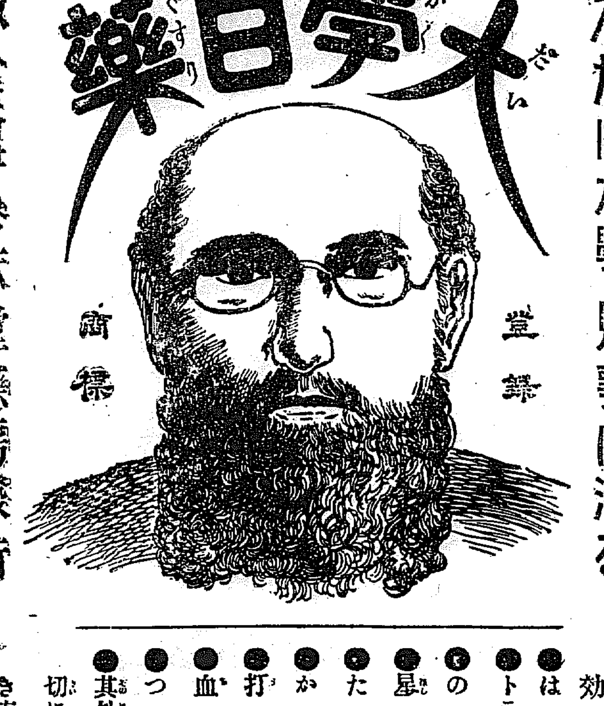


夏痩どころか此元氣!!
朝夕の一杯は百藥に優る
七大醫學博士の賞讃を博せる純生葡萄酒
赤玉ポートワインで
此夏も健康の保全が出來る!!
殊に夏の衛生に殺菌力强大は赤玉ポートワインを氷に一滴サイダーに一滴混ぜて召上れば美味で安心して召上れる!!



類似品あり
赤玉印に御注意

サスガは大學目藥
大學目藥
見事に治る
登錄　商標



效能
●はやり目●トラホーム●のぼせ目●星目●たゞれ目●かすみ目●打ち目●血目●つかれ目●其外眼病一切に驚く可き奇効あり

大阪　合資會社　參天堂藥房發行

李王職御用　牛乳
ニッソ石鹸洗粉
主製　肥塚正太
京城蓬萊町四丁目
東亞牧場
電話五二番

淋病新藥　ツヨール
◎說明書無料贈呈
故下山藥學博士、田中醫學博士證明、田中醫學博士試驗、朝比奈藥學博士、岩川藥學博士、加藤瑚國醫學士、山田瑚國醫學士等の實驗の結果理想的內服淋病治劑と確定せる
本品は殺菌力を有し且絕對に胃腸を害せず尿道炎、膀胱カタル、睾丸炎、前立腺炎、急性淋病、慢性淋病其他一切に偉效を奏す
百粒入壹圓八拾錢　五十粒入九拾五錢　三十粒入六拾錢
製造元東京日本橋ツヨール商會　發賣元大阪道修町田邊五兵衛　振替大阪八六七番

日本郵船出帆(仁川)
◎大連、天津牛莊行
相模丸　七月十九日
酒田丸　七月廿一日
高砂丸　七月廿九日
船客御斷
仁川海岸町一丁目　堀回漕部

阿波共同汽船出帆(仁川)
共同丸　七月廿四日　後入港
大連直行(關東都督府命令船)
朝鮮鐵道主要驛にて大連行直通切符發賣
仁川代理店　田口回漕店
元山代理店　野口商會
京城取次店　河村運送店

百円進呈
りん病　ばい毒(藥合請)
帝國醫科大學病院
有田鑑製
にせ物
分拆料百圓
京城南大門外停車場通
ドラッグ商會本部

大阪商船出帆
◎神戶、大阪行(仁川出帆)
友康丸　七月　日　後五時出
大池回漕部

釜山出帆廣告
◎元山、西湖、新浦、城津、清津行
第三慈丸　七月　日　後四時出
◎門司、宇品、神戶、大阪行
◎佐須奈、嚴原、博多行
大貞丸　七月四日午後十時出
釜山港埋立新町本船取扱店

朝鮮郵船出帆
尼崎汽船出帆
京城南大門驛前　松原運送店
其他各港毎に荷客取扱店あり
電話長二一七〇番